

コマツ
2019年度 第1四半期(4-6月)
決算説明会
【電話会議】

2019年7月29日(月)

コマツ出席者

執行役員CFO

執行役員経営管理部長

堀越 健

今吉 琢也

I. 2019年度 第1四半期(4-6月)決算の概要 <P3-P10>

- P4-5 : 2019年度第1四半期(4-6月)の概況・各セグメント売上高と利益
- P6-7 : <建設機械・車両> 2019年度第1四半期(4-6月)の状況
- P8 : <リテールファイナンス> 2019年度第1四半期(4-6月)の状況
- P9 : <産業機械他> 2019年度第1四半期(4-6月)の状況
- P10 : 連結貸借対照表

II. <建設機械・車両> 需要推移と見通し<P11-P20>

- P12-17 : <建設機械・車両> 主要7建機の需要推移と見通し (全体及び地域別)
- P18-19 : <建設機械・車両> 鉱山機械の状況
- P20 : <建設機械・車両> 部品の売上高

参考資料 <P21-P29>

- P22-26 : 四半期毎の状況
- P27-29 : BBレシオ〔受注／売上指数(6ヶ月)〕

I . 2019年度 第1四半期(4-6月)決算の概要

- ・ 連結売上高は前年同期比▲5.6%減収の6,097億円。
- ・ 営業利益は前年同期比▲22.2%減益の747億円、売上高営業利益率は▲2.6ポイント減の12.3%。
- ・ 純利益は前年同期比▲24.6%減益の474億円。

金額単位：億円	2018年4-6月	2019年4-6月	前年同期比	
	¥108.2/USD ¥130.1/EUR ¥17.1/RMB	¥110.0/USD ¥123.2/EUR ¥16.2/RMB	増減	増減率
連結売上高	6,460	6,097	▲362	▲5.6%
セグメント利益	959	727	▲231	▲24.2%
その他の営業収益	1	20	+18	-
営業利益	960	747	▲212	▲22.2%
売上高営業利益率	14.9%	12.3%	▲2.6ポイント	-
その他の収益(▲費用)	▲31	▲78	▲47	-
税引前純利益	929	669	▲260	▲28.0%
当社株主に帰属する当期純利益	629	474	▲154	▲24.6%

- ・建設機械・車両部門の売上高は前年同期比▲5.5%減収の5,614億円。セグメント利益は前年同期比▲22.2%減益の686億円。セグメント利益率は▲2.7ポイント悪化し 12.2%。
- ・リテールファイナンス部門の売上高は前年同期比+21.2%増収の172億円。セグメント利益は前年同期比▲38.0%減益の34億円。
- ・産業機械他部門の売上高は前年同期比▲17.5%減収の340億円。セグメント利益は前年同期比▲81.8%減益の5億円。

□ % : 利益率 () : 外部顧客向け売上高

金額単位：億円	2018年4-6月	2019年4-6月	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	6,460	6,097	▲362	▲5.6%
建設機械・車両	(5,921) 5,942	(5,605) 5,614	(▲315) ▲327	(▲5.3%) ▲5.5%
リテールファイナンス	(129) 142	(154) 172	(+24) +30	(+19.2%) +21.2%
産業機械他	(409) 412	(337) 340	(▲72) ▲72	(▲17.7%) ▲17.5%
消去	▲36	▲30	+6	-
セグメント利益	□14.8% 959	□11.9% 727	□▲2.9ポイント ▲231	▲24.2%
建設機械・車両	□14.9% 883	□12.2% 686	□▲2.7ポイント ▲196	▲22.2%
リテールファイナンス	□38.5% 54	□19.7% 34	□▲18.8ポイント ▲20	▲38.0%
産業機械他	□7.4% 30	□1.6% 5	□▲5.8ポイント ▲24	▲81.8%
消去または全社	▲9	0	+10	-

各セグメントの状況：

■ 建設機械・車両

物量減及び為替差のマイナス影響により減収、物量減及び地域構成差等により減益。

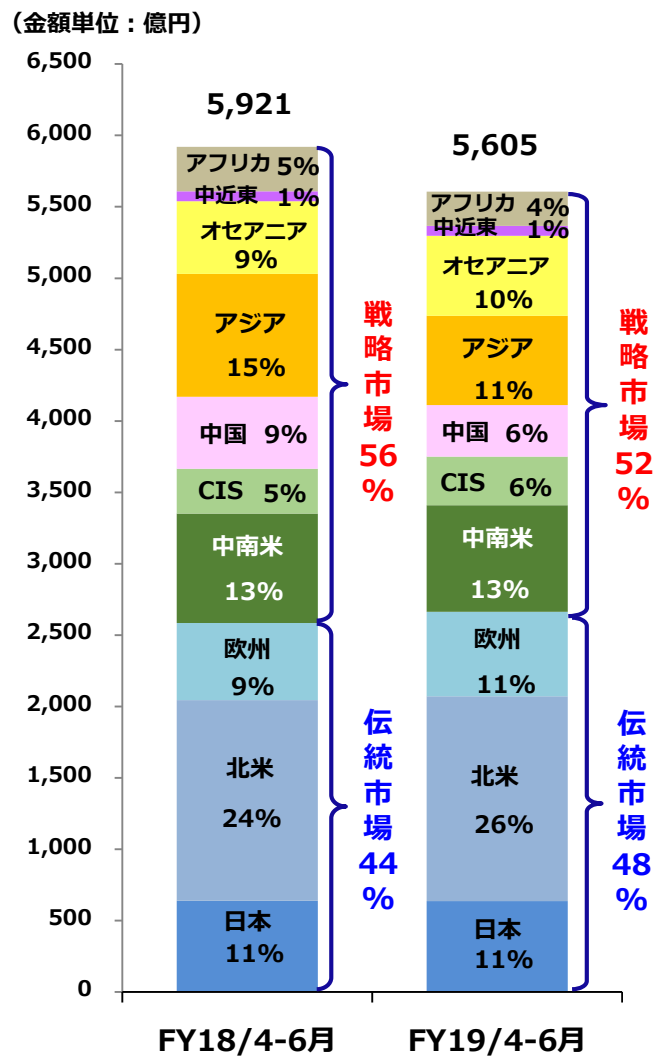
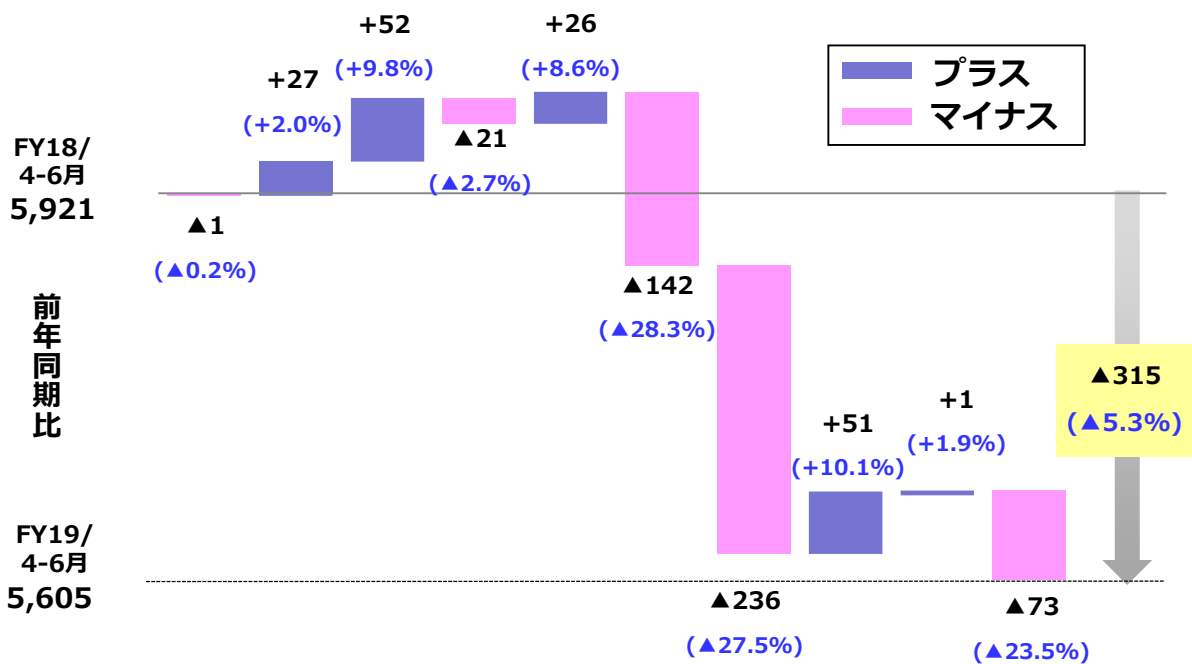
■ リテールファイナンス

北米等での資産増加により増収。前年度に実現した中国の債権回収に伴う引当金の戻し益がなくなったこともあり減益。

■ 産業機械他

自動車業界向け鍛圧機械及び工作機械の販売減に加え、半導体市場でのエキシマレーザー関連製品の販売減に伴い減収減益。

- 外部顧客向け売上高は前年同期比▲5.3%減収の5,605億円。
- 欧州・オセアニア等で売上高が増加した一方、アジア・中国での減少が大きく、売上高は減少。
- 伝統市場の比率は48%に上昇。



(億円)	日本	北米	欧州	中南米	CIS	中国	アジア	オセアニア	中近東	アフリカ	合計
FY18/4-6月	639	1,406	538	766	313	505	860	510	68	313	5,921
FY19/4-6月	637	1,434	591	745	340	362	623	561	69	239	5,605
増減	▲1	+27	+52	▲21	+26	▲142	▲236	+51	+1	▲73	▲315

伝統市場

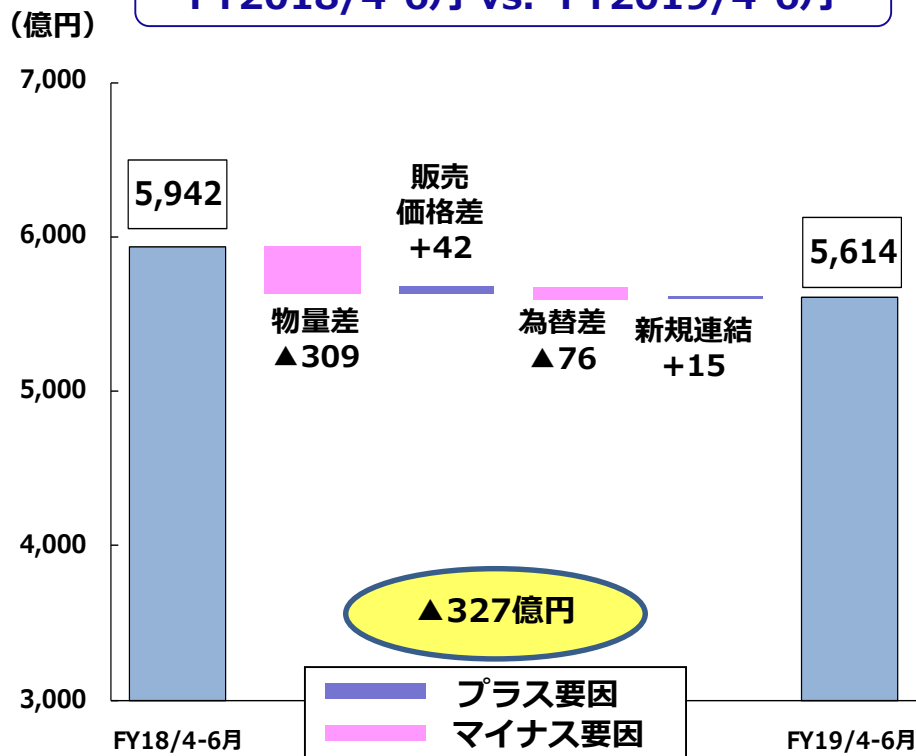
戦略市場

※ 為替影響を除くベースでプラスの地域

- ・売上高は、物量の減少及び為替のマイナス影響により、前年同期比▲327億円の減収。
- ・セグメント利益は、物量減及び地域構成差により前年同期比▲196億円の減益。
- ・売上高セグメント利益率は前年同期比▲2.7ポイント減の12.2%。

売上高

FY2018/4-6月 vs. FY2019/4-6月

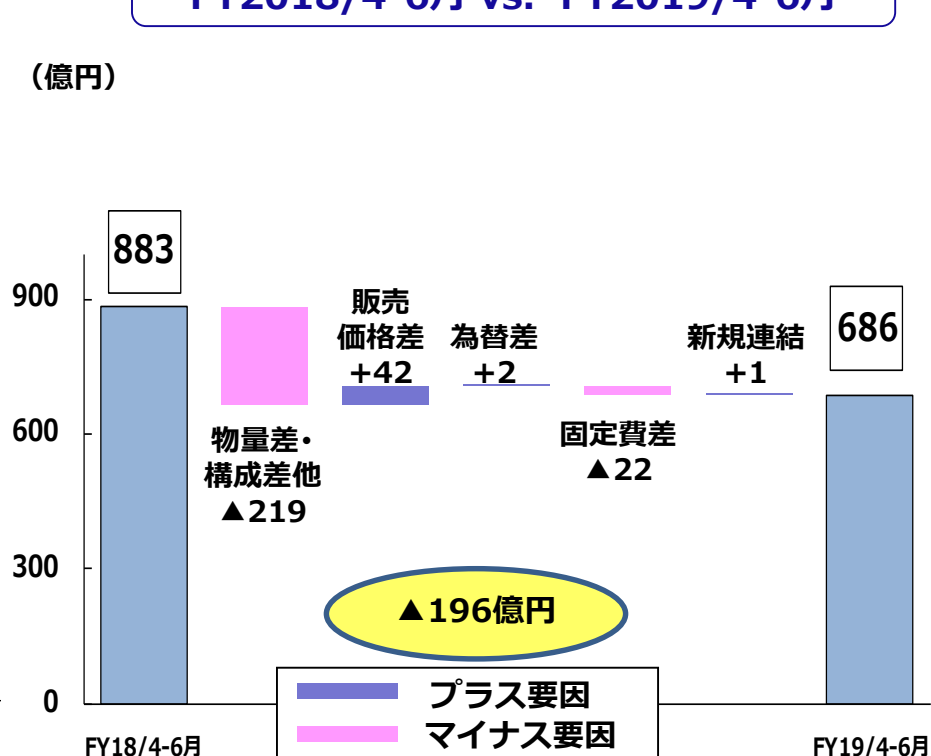


¥108.2/USD
¥130.1/EUR
¥17.1/RMB

¥110.0/USD
¥123.2/EUR
¥16.2/RMB

セグメント利益

FY2018/4-6月 vs. FY2019/4-6月



14.9%

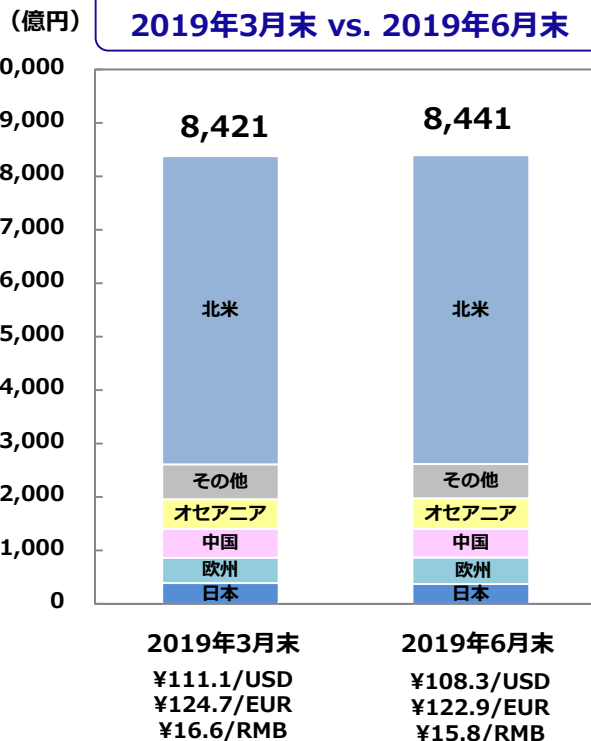
売上高セグメント利益率

12.2%

- ・資産は主に北米・欧州・オセアニアでの債権増加等により、前年度末比20億円の増加。
- ・新規取組高は主に中国にて減少。
- ・売上高は北米等での資産増加により増収。
- ・セグメント利益は前年度に計上した中国での貸倒引当金の戻し益がなくなったこともあり減益。

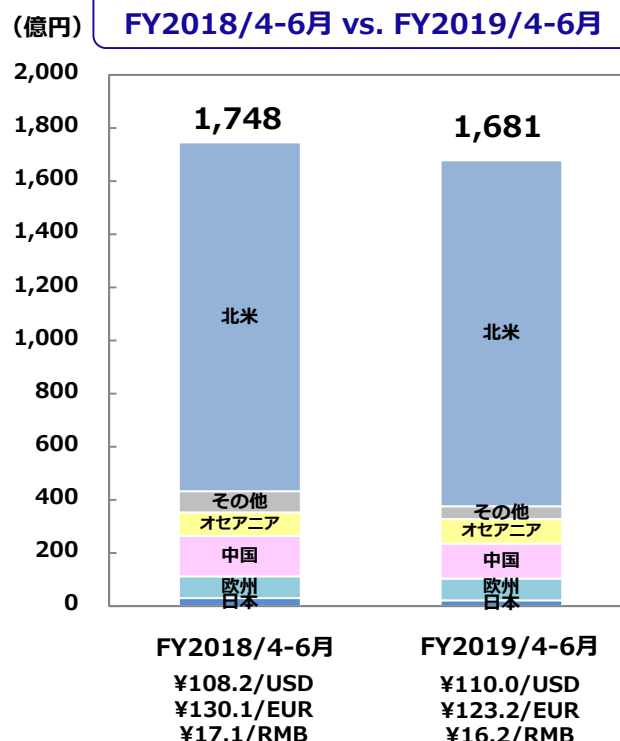
資産

2019年3月末 vs. 2019年6月末



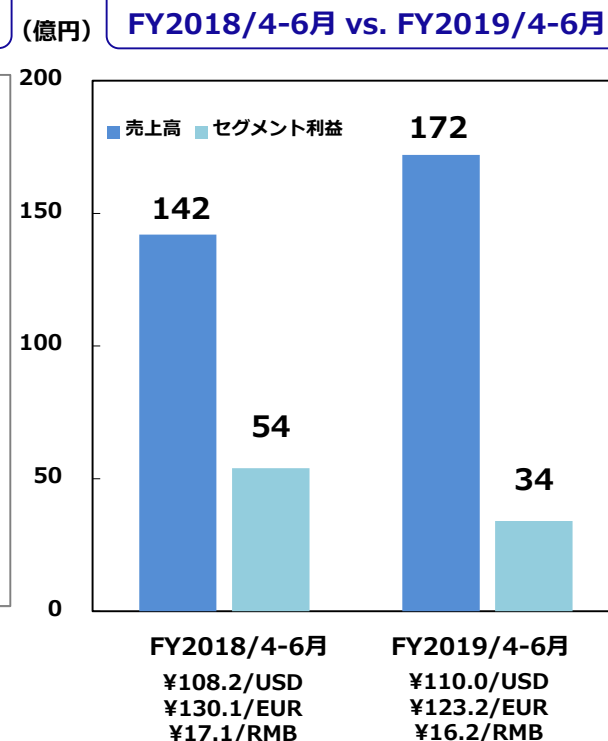
新規取組高

FY2018/4-6月 vs. FY2019/4-6月



収益

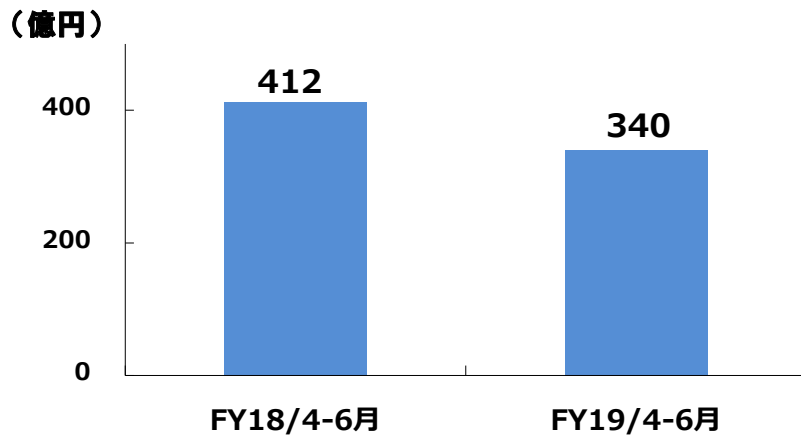
FY2018/4-6月 vs. FY2019/4-6月



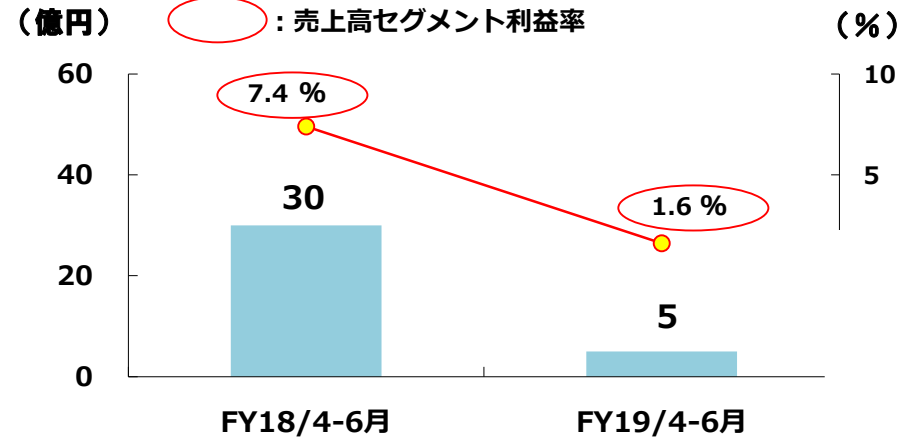
金額単位：億円	2019/3E	2019/6E	2019/3E比
借入金	6,380	6,484	+104
ネットベースの借入金	6,340	6,441	+101
ネットD/Eレシオ	3.64	3.79	+0.15ポイント

- ・売上高は自動車業界向けの鍛圧機械及び工作機械の販売減少に加え、半導体市場でのエキシマレーザー関連製品の販売減少等により前年同期比▲17.5%減収の340億円。
- ・売上高セグメント利益率は1.6%。

売上高
FY2018/4-6月 vs. FY2019/4月-6月



セグメント利益
FY2018/4月-6月 vs. FY2019/4月-6月



売上高の内訳

(億円)	FY18/ 4-6月	FY19/ 4-6月	前年同期比	
			増減	増減率
コマツ産機	98	85	▲13	▲13.9%
コマツNTC	162	116	▲45	▲28.3%
ギガフォトン	95	82	▲13	▲13.7%
その他	55	56	+0	+1.0%
合計	412	340	▲72	▲17.5%

- ・総資産は主に棚卸資産が増加したことに伴い、前年度末比で+533億円の増加。
- ・株主資本比率は前年度末比▲1.8ポイント減の48.1%。

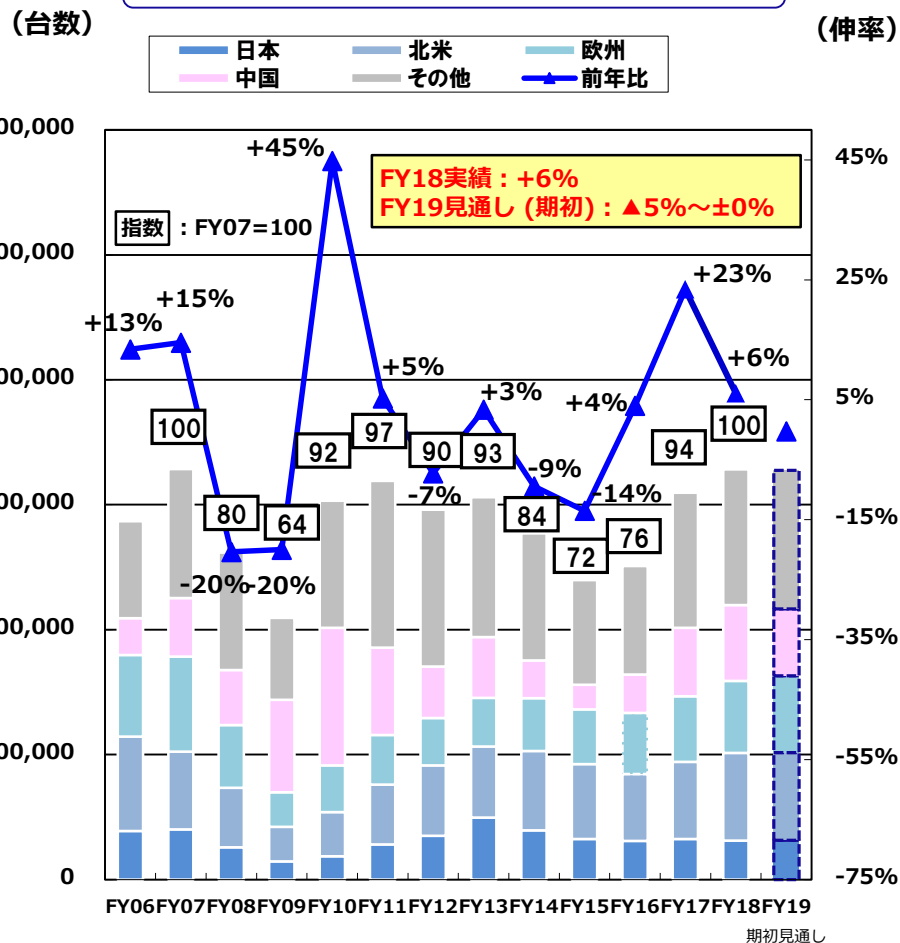
(金額単位：億円) ○:ネットD/Eレシオ	2019年3月末 ¥111.1/USD ¥124.7/EUR ¥ 16.6/RMB	2019年6月末 ¥108.3/USD ¥122.9/EUR ¥ 15.8/RMB	増減
現金・預金（含む定期預金） [a]	1,508	1,957	+449
受取手形・売掛金（含む長期売上債権）	12,585	11,953	▲631
棚卸資産	8,375	8,750	+374
有形固定資産	7,764	7,626	▲137
その他資産	6,148	※ 6,627	+478
資産合計	36,382	36,915	+533
支払手形・買掛金	2,669	2,553	▲116
借入金・社債 [b]	9,307	10,043	+736
その他負債	5,377	※ 5,717	+340
負債合計	17,353	18,314	+961
(株主資本比率)	(49.9%)	(48.1%)	(▲1.8ポイント)
株主資本	18,155	17,762	▲392
非支配持分	872	838	▲34
負債及び純資産合計	36,382	36,915	+533
ネットベースの借入金・社債 [b-a]	○0.43 7,798	○0.46 8,086	+287
ネットD/Eレシオ (リテールファイナンス会社を除いた場合)	○0.09	○0.10	

※ 新会計基準適用によりオペレーティングリース使用权資産およびオペレーティングリース負債が前年度末比、約510億円増加。

Ⅱ. <建設機械・車両> 需要推移と見通し

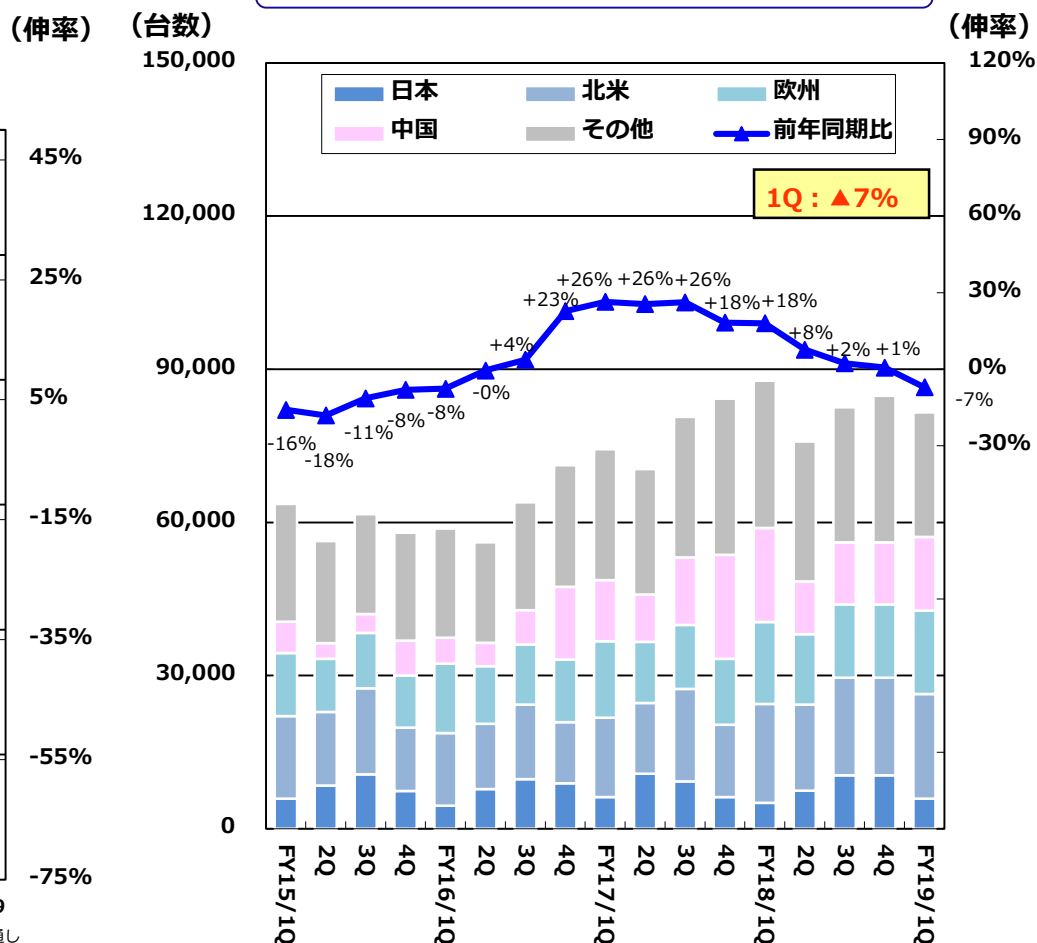
- ・ 2019年第1四半期の需要は、前年同期比▲7%減少し、11四半期ぶりにマイナス。
- ・ 日米欧の伝統市場は堅調な一方、中国・東南アジアの戦略市場の需要が減少。

主要7建機 年度別需要推移



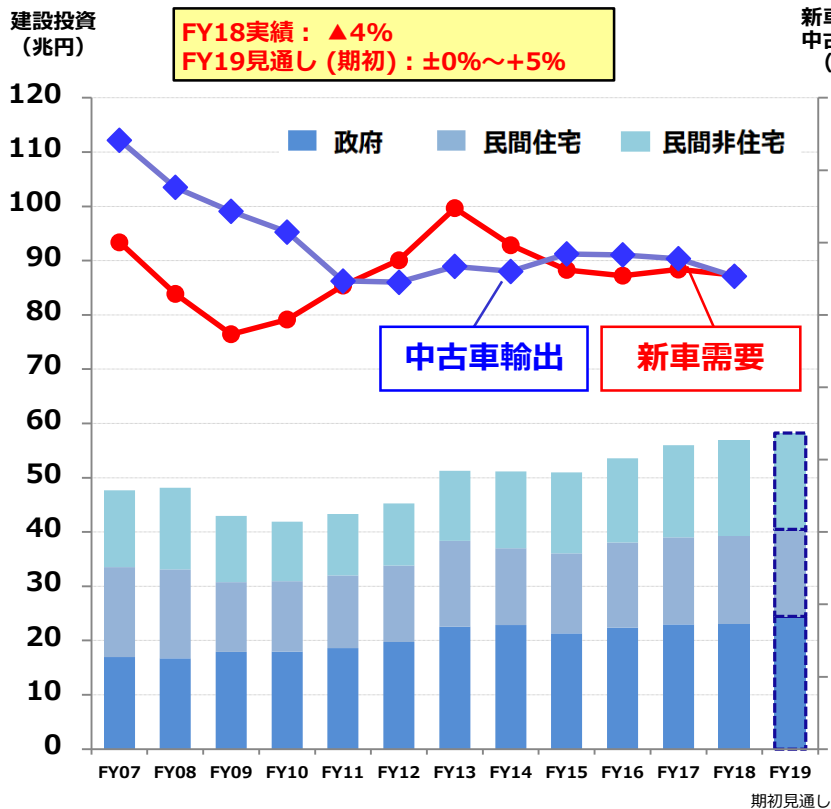
【出所】 主要7建機需要：コマツの推定

主要7建機 四半期別需要推移



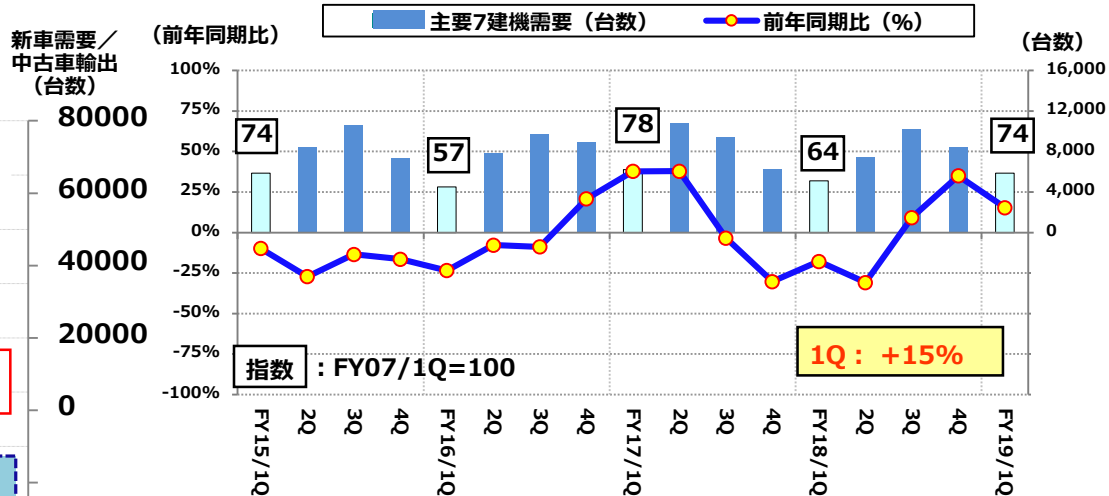
- ・ 2019年度第1四半期の需要は、前年同期比+15%増加。
- ・ 2017年9月に施行された新排ガス規制に伴う駆け込み需要の反動減からの回復により増加。

新車需要（主要7建機）と建設投資

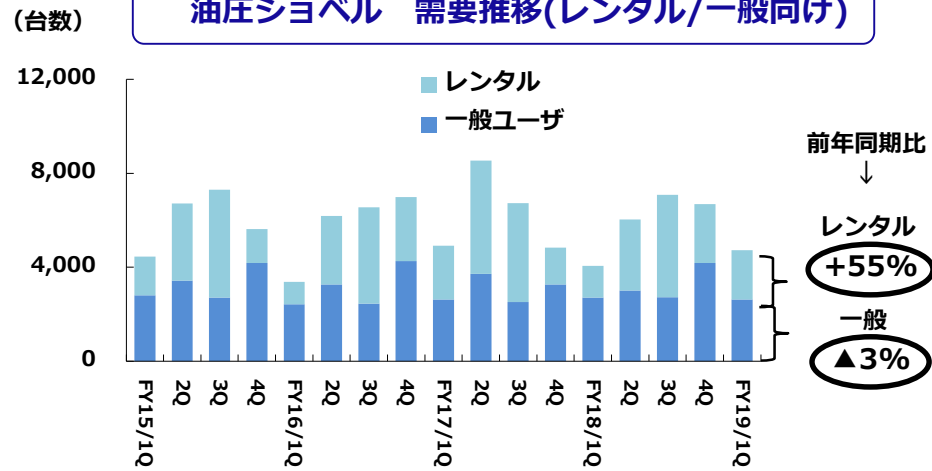


【出所】 建設投資：国土交通省／建設経済研究所
 主要7建機需要：コマツの推定
 中古車輸出货量：コマツの推定

主要7建機 四半期別需要推移

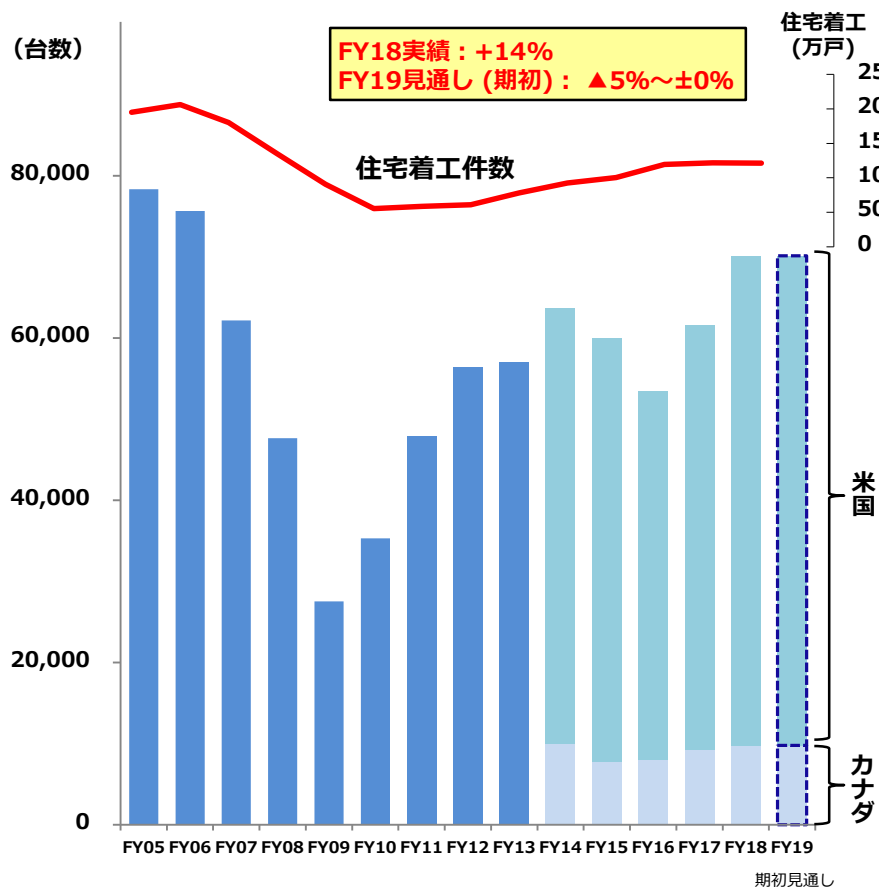


油圧ショベル 需要推移(レンタル/一般向け)



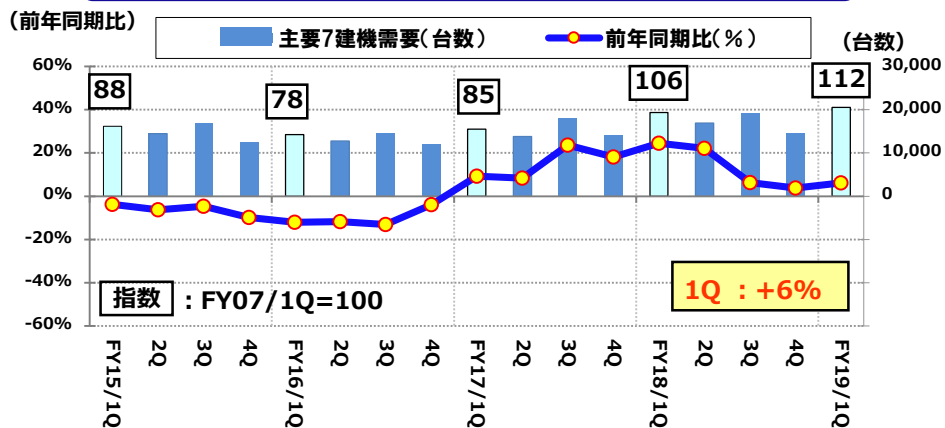
- ・ 2019年度第1四半期の需要は、前年同期比+6%増加。
- ・ 一般建機・鉱山機械ともに需要が引き続き堅調に推移。

主要7建機 需要推移と住宅着工件数

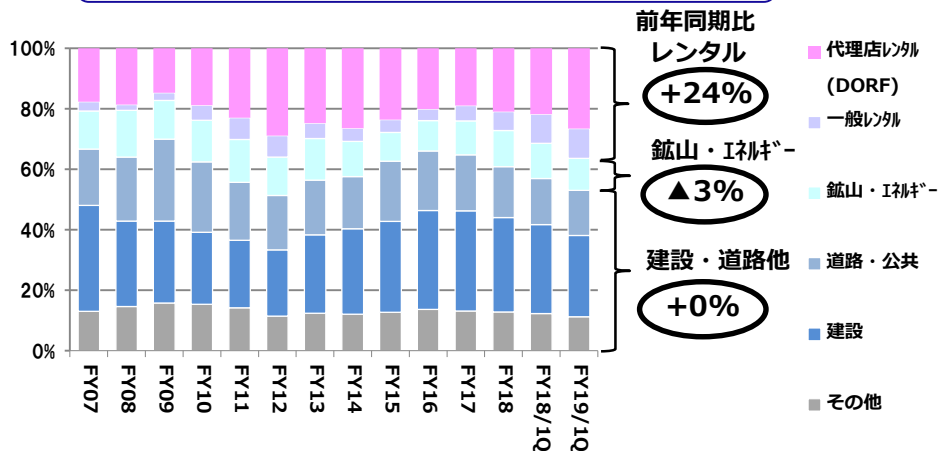


[出所] 主要7建機需要: コマツの推定

主要7建機 四半期需要推移

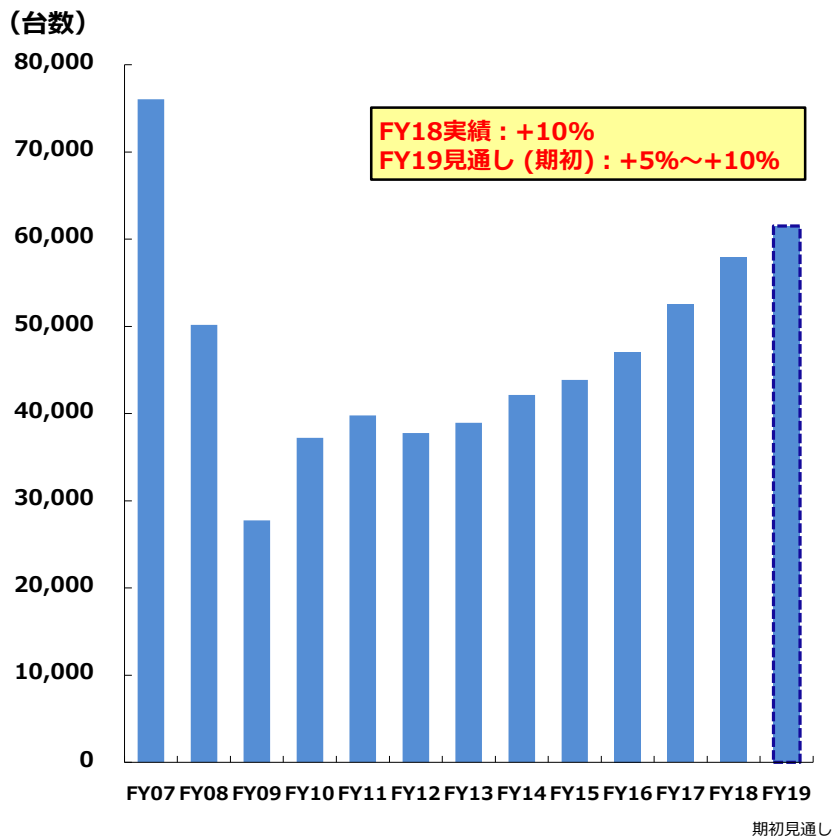


セグメント別需要構成比(台数ベース)



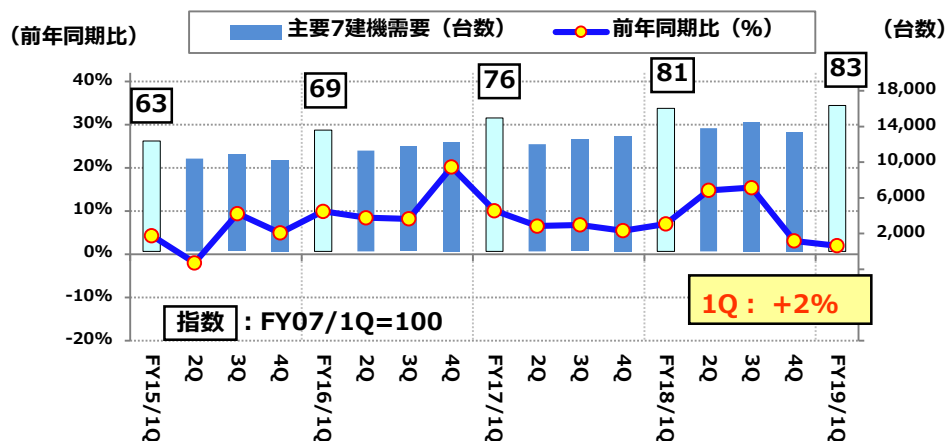
- ・ 2019年度第1四半期の需要は、前年同期比+2%増加。
- ・ 主要市場であるドイツ、英国、フランスに加え、東欧などでの需要が堅調に推移。

主要7建機 年度別需要推移

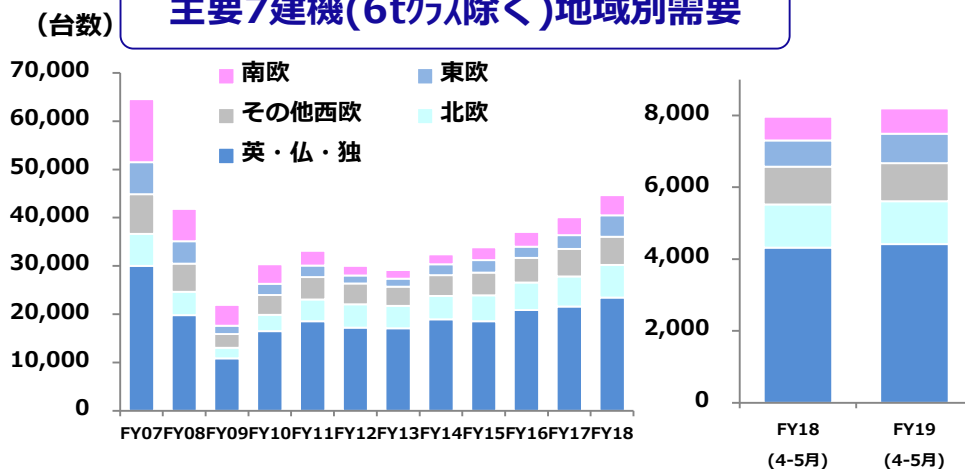


【出所】 主要7建機需要：コマツの推定

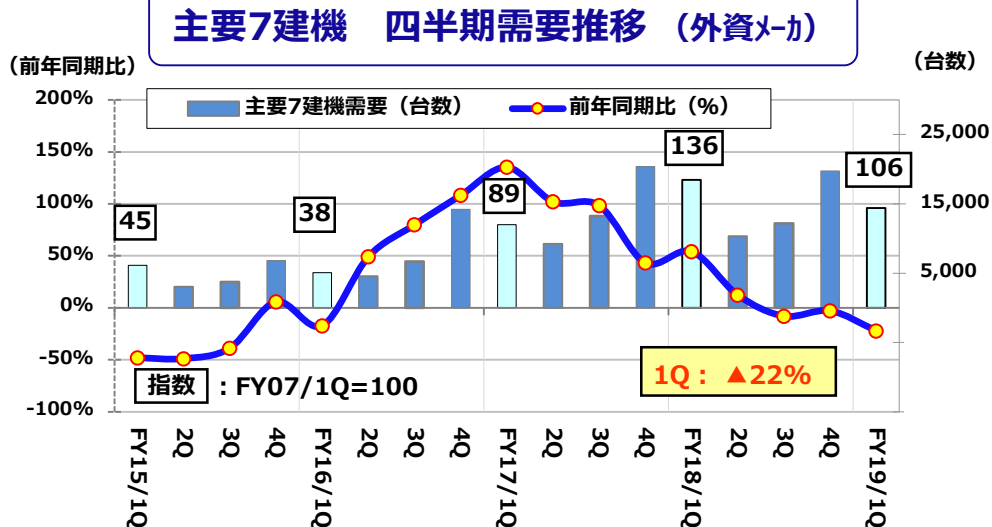
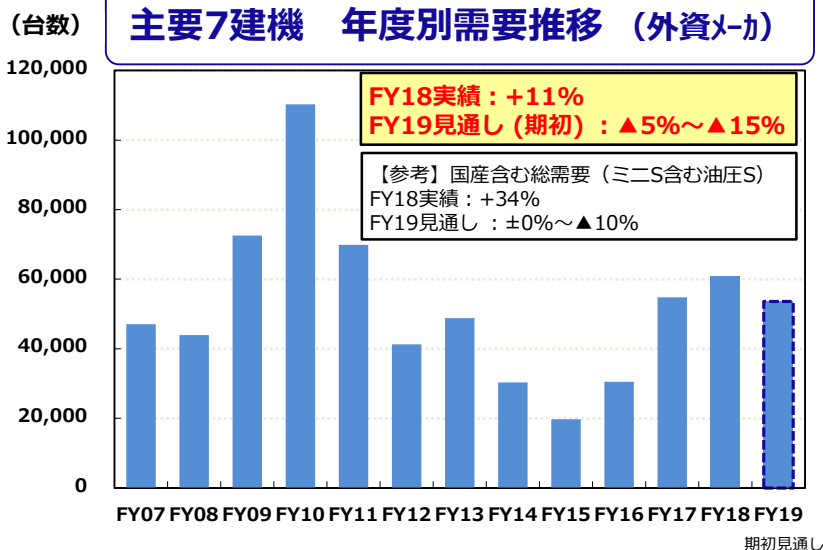
主要7建機 四半期需要推移



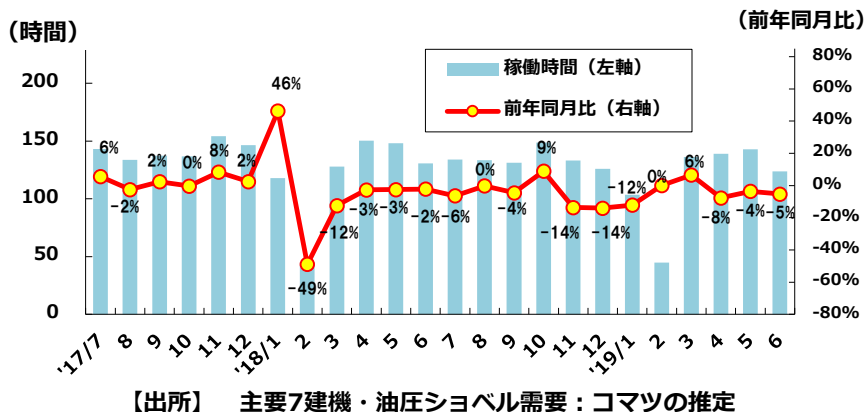
主要7建機(6クラス除く)地域別需要



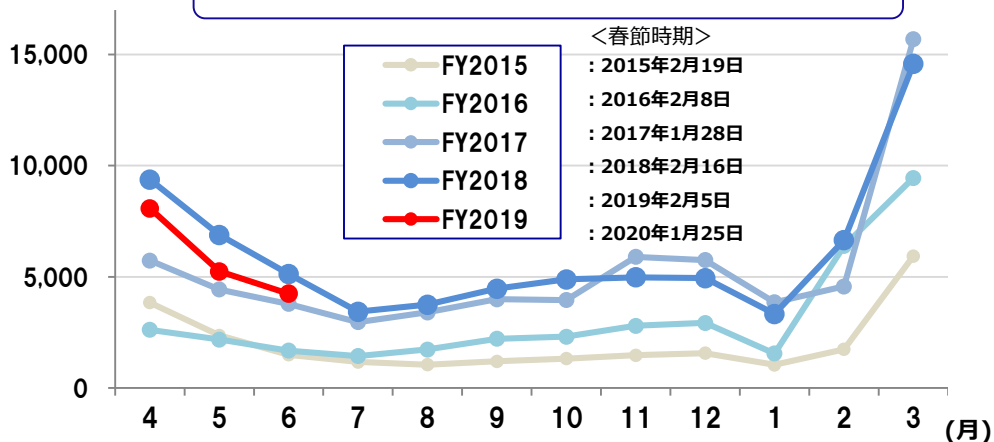
- ・ 2019年度第1四半期の需要は、前年同期比▲22%減少。
- ・ 米中貿易摩擦の長期化による経済の不透明感が強まる中、一般建機需要が減少。



KOMTRAX(中国) 月平均稼働時間推移

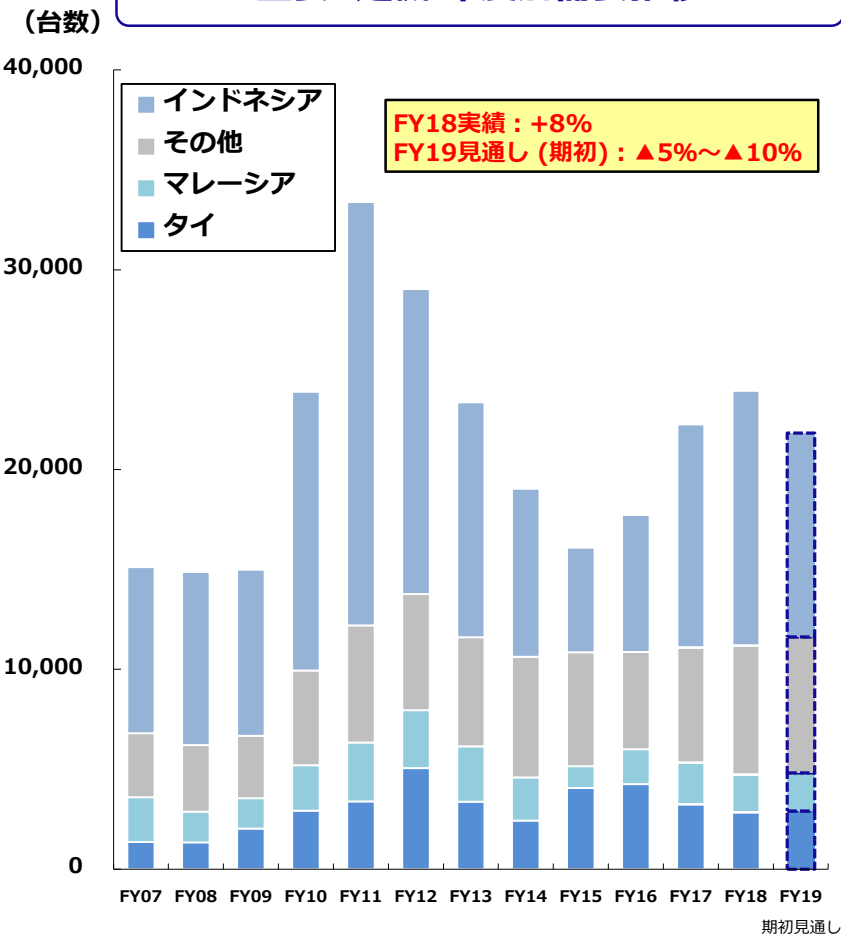


中国：油圧ショベルの月別需要推移 (ミニS含む)



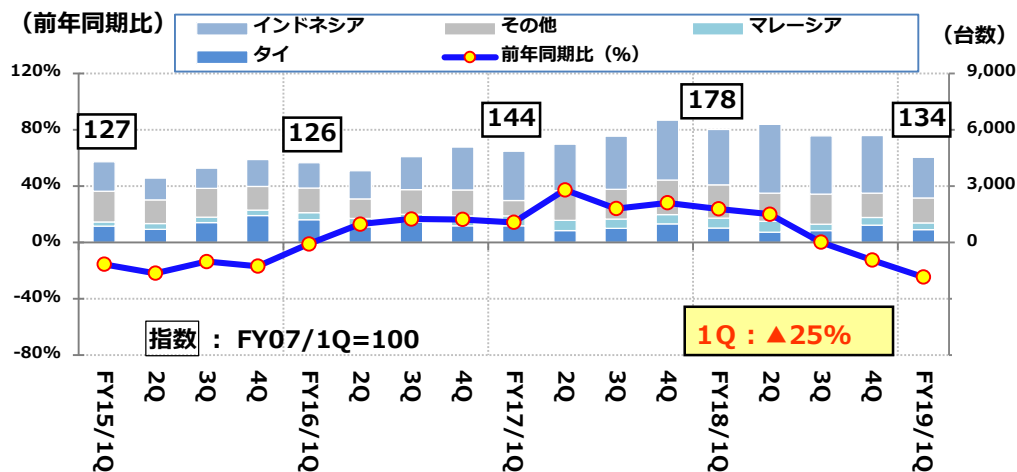
- ・ 2019年度第1四半期の需要は、前年同期比▲25%減少。
- ・ 最大市場のインドネシアで選挙の影響、燃料炭の価格低迷により建設・鉱山機械需要が減少。

主要7建機 年度別需要推移

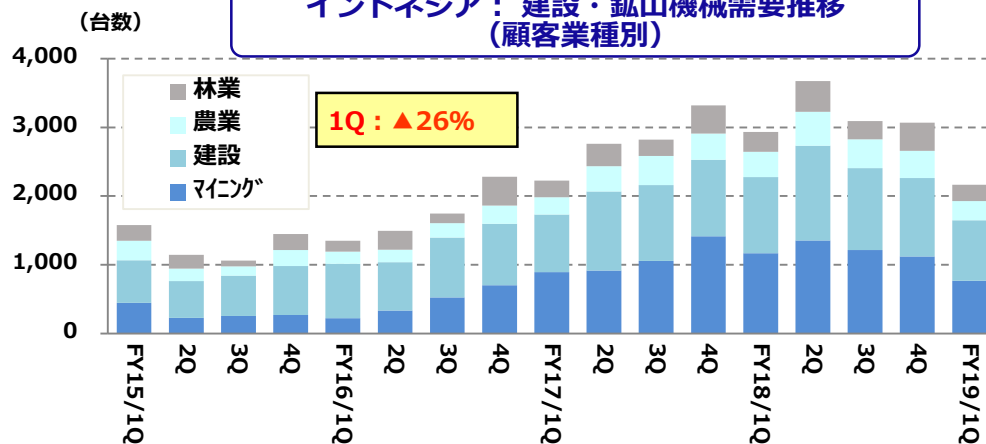


【出所】 主要7建機需要：コマツの推定

主要7建機 四半期需要推移



インドネシア：建設・鉱山機械需要推移（顧客業種別）



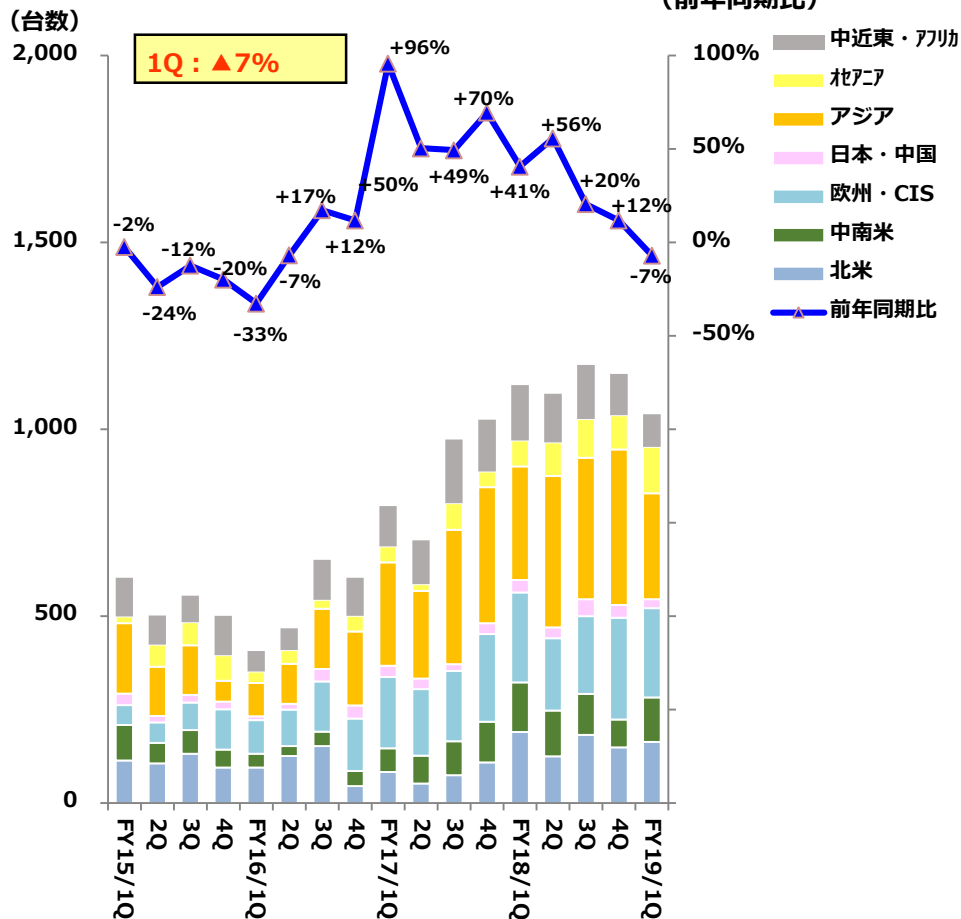
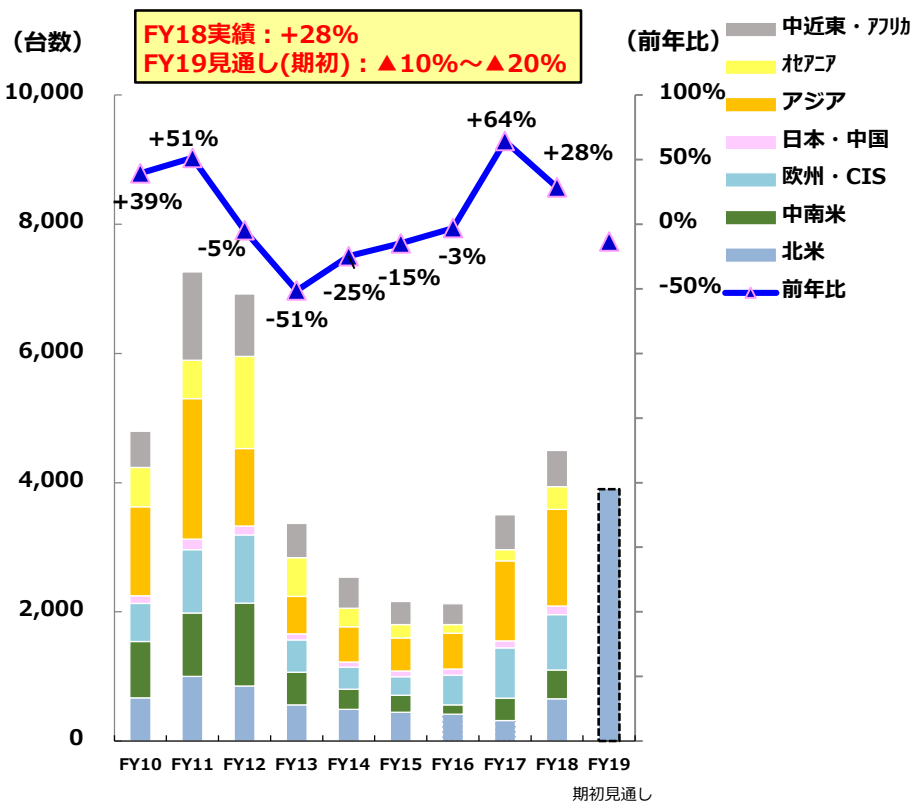
- ・2019年度第1四半期の鉱山機械の世界需要は、前年同期比▲7%減少。
- ・インドネシアの需要が減少。

鉱山機械 年度別需要推移

鉱山機械 四半期別需要推移

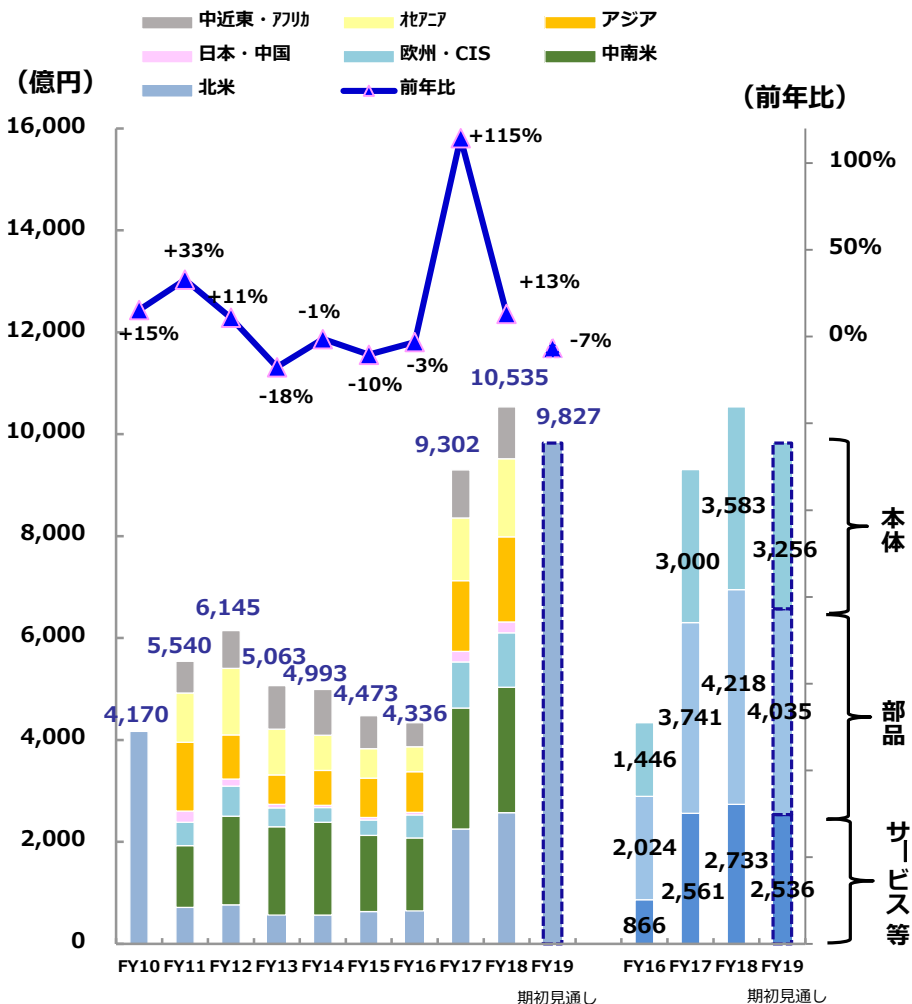
- ・ダンプトラック：75 t (HD785) 以上 ・ブルドーザー：525HP (D375) 以上
- ・エクスカベータ：200 t (PC2000) 以上 ・ホイールローダー(機械駆動)：810HP (WA800) 以上
- ・モーターグレーダー：280HP (GD825) 以上

(前年同期比)

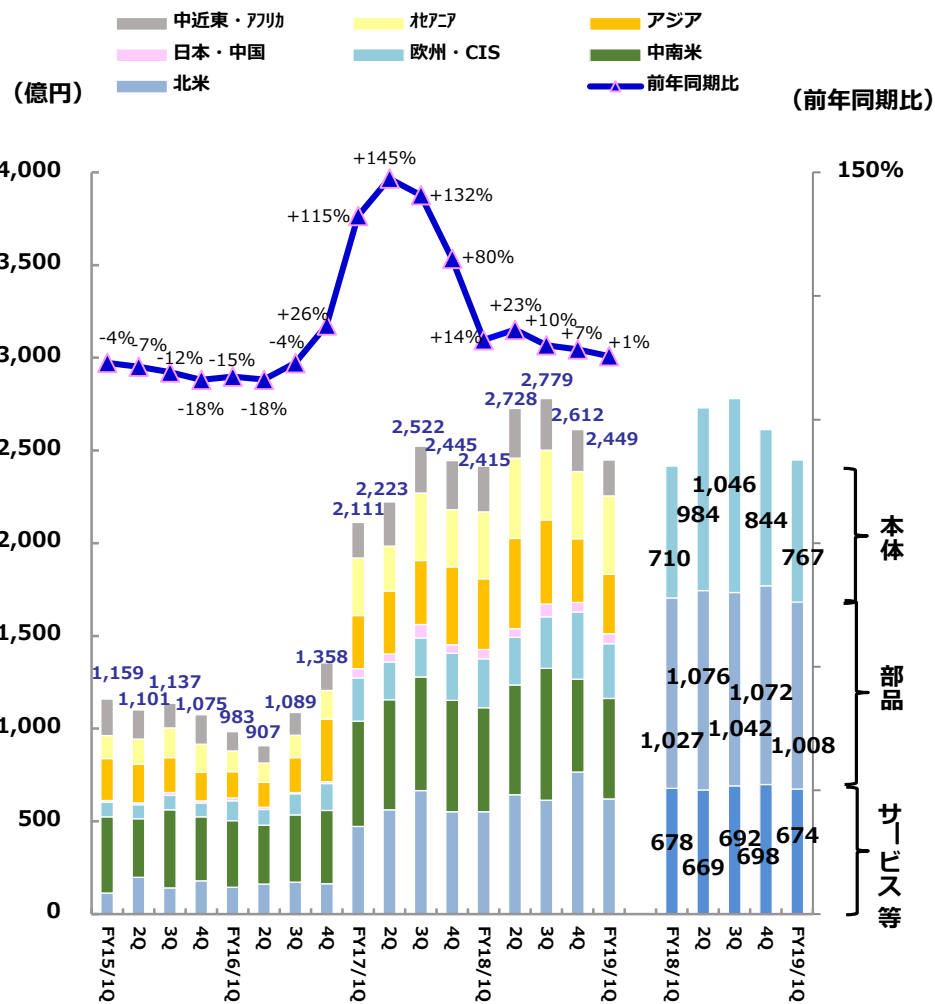


- ・ 2019年度第1四半期の売上高は、前年同期比+1%増加の2,449億円。
- ・ 主にインドネシアで売上が減少したものの、北米、オセアニア等で売上が増加。

鉱山機械 年度別売上高 (部品・サービス等含む)

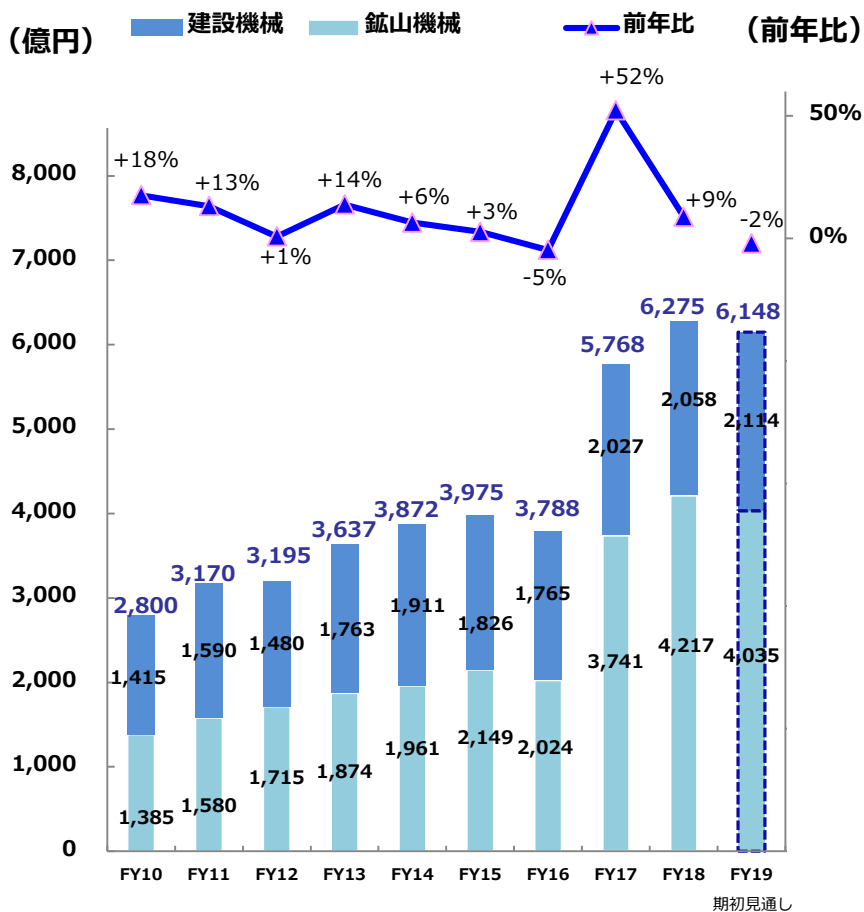


鉱山機械 四半期別売上高 (部品・サービス等含む)

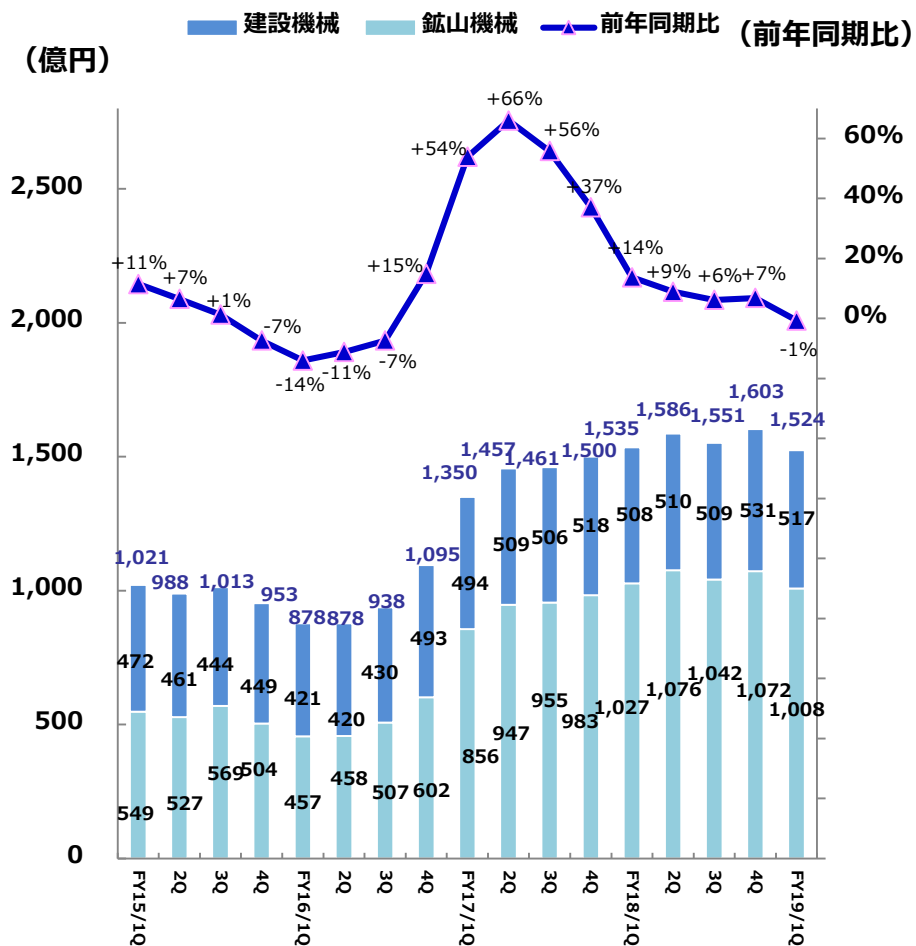


・2019年度第1四半期の部品売上高は、前年同期比▲1%減の1,524億円。

部品 年度別売上高



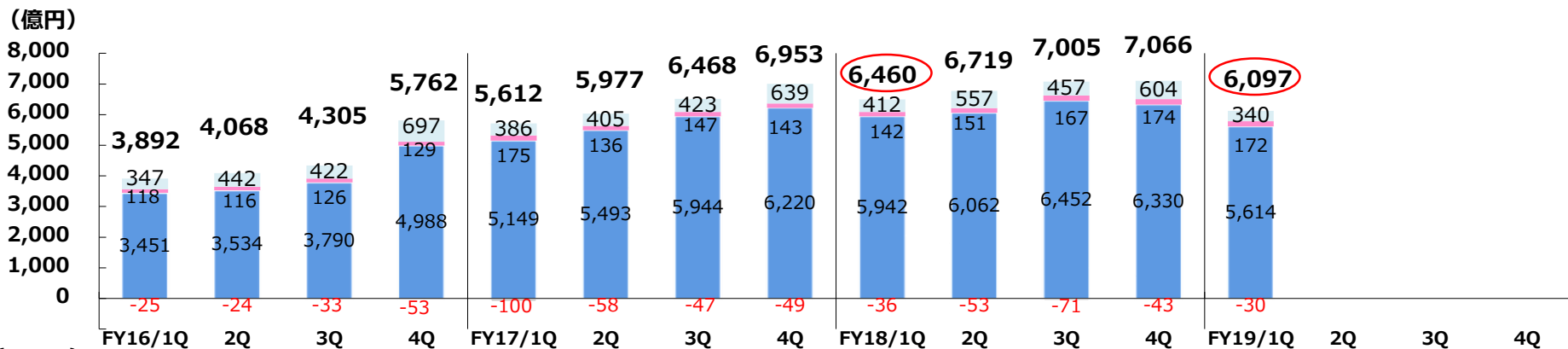
部品 四半期別売上高



参考資料

連結売上高 (FY16~)

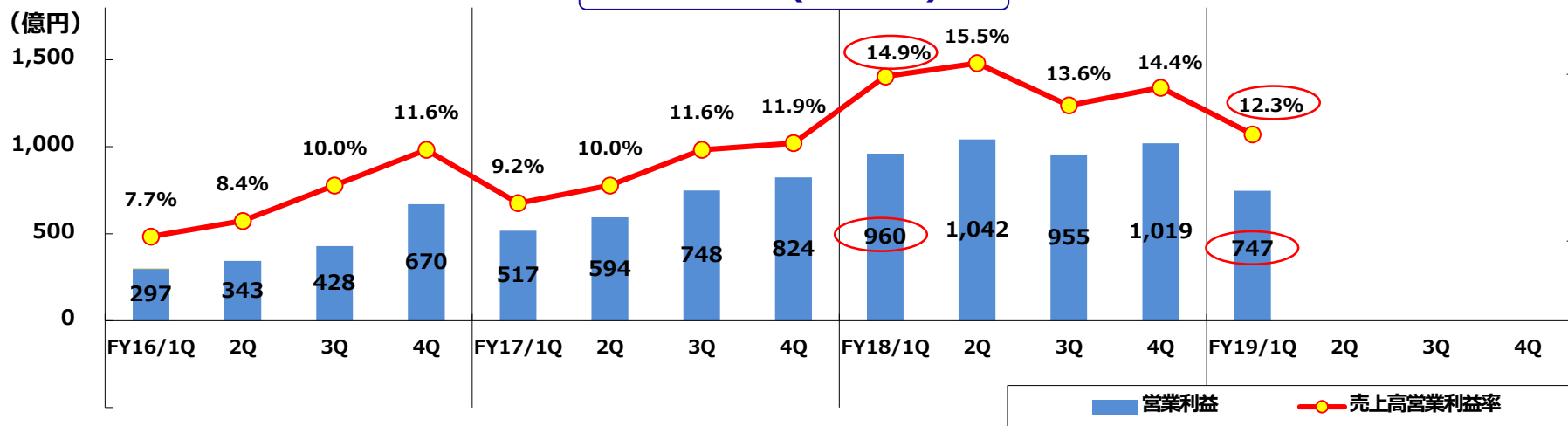
産業機械他 リテールファイナンス 建設機械・車両 消去



為替
レート

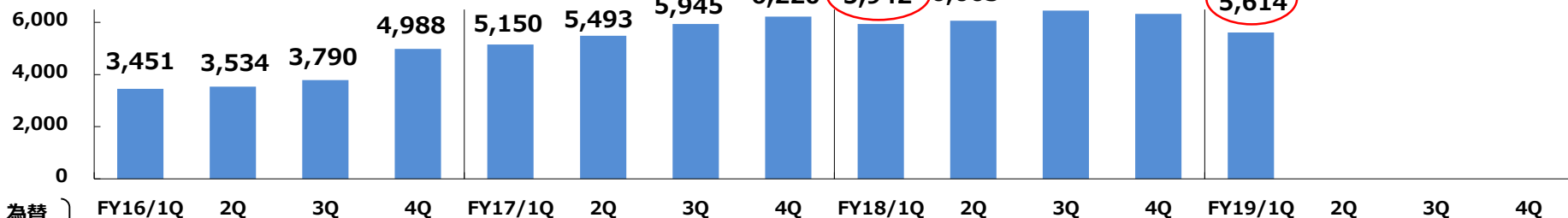
	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q	18/2Q	18/3Q	18/4Q	19/1Q	19/2Q	19/3Q	19/4Q
¥/USD	109.8	102.9	106.9	114.7	111.2	110.9	113.0	109.6	108.2	111.2	113.5	109.4	110.0			
¥/EUR	124.3	114.6	116.7	121.4	121.6	129.9	133.2	133.7	130.1	129.6	129.6	124.7	123.2			
¥/RMB	16.9	15.4	15.7	16.7	16.3	16.6	17.0	17.2	17.1	16.4	16.4	16.2	16.2			

営業利益 (FY16~)



売上高

(億円)



(為替レート)

¥/USD

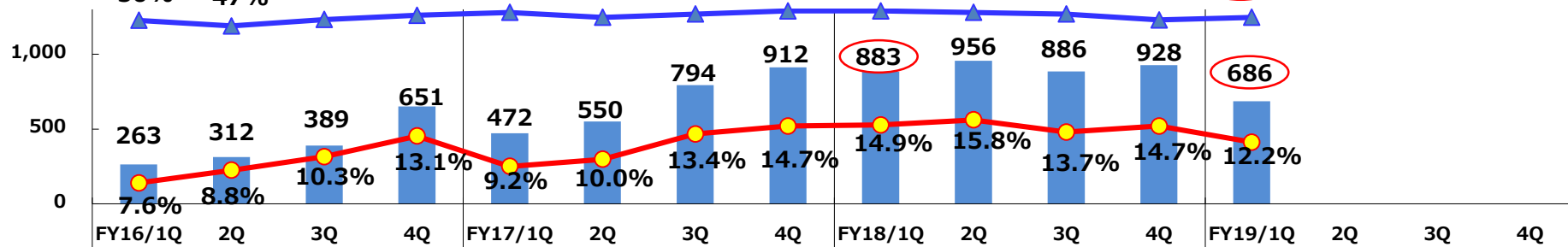
¥/EUR

¥/RMB

	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q	18/2Q	18/3Q	18/4Q	19/1Q	19/2Q	19/3Q	19/4Q
¥/USD	109.8	102.9	106.9	114.7	111.2	110.9	113.0	109.6	108.2	111.2	113.5	109.4	110.0			
¥/EUR	124.3	114.6	116.7	121.4	121.6	129.9	133.2	133.7	130.1	129.6	129.6	124.7	123.2			
¥/RMB	16.9	15.4	15.7	16.7	16.3	16.6	17.0	17.2	17.1	16.4	16.4	16.2	16.2			

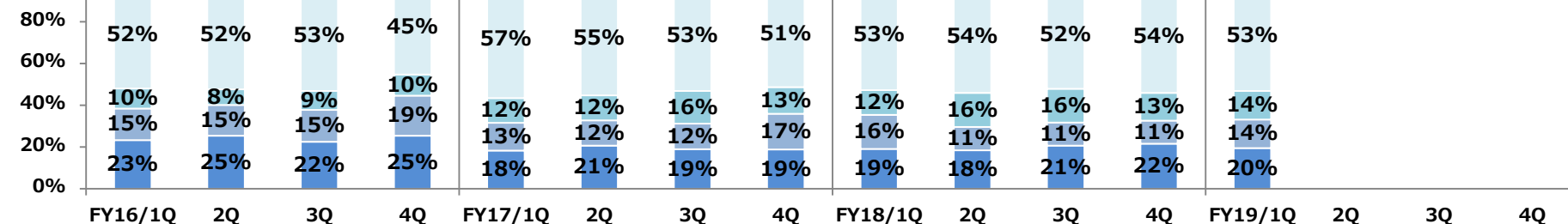
セグメント利益

(億円)

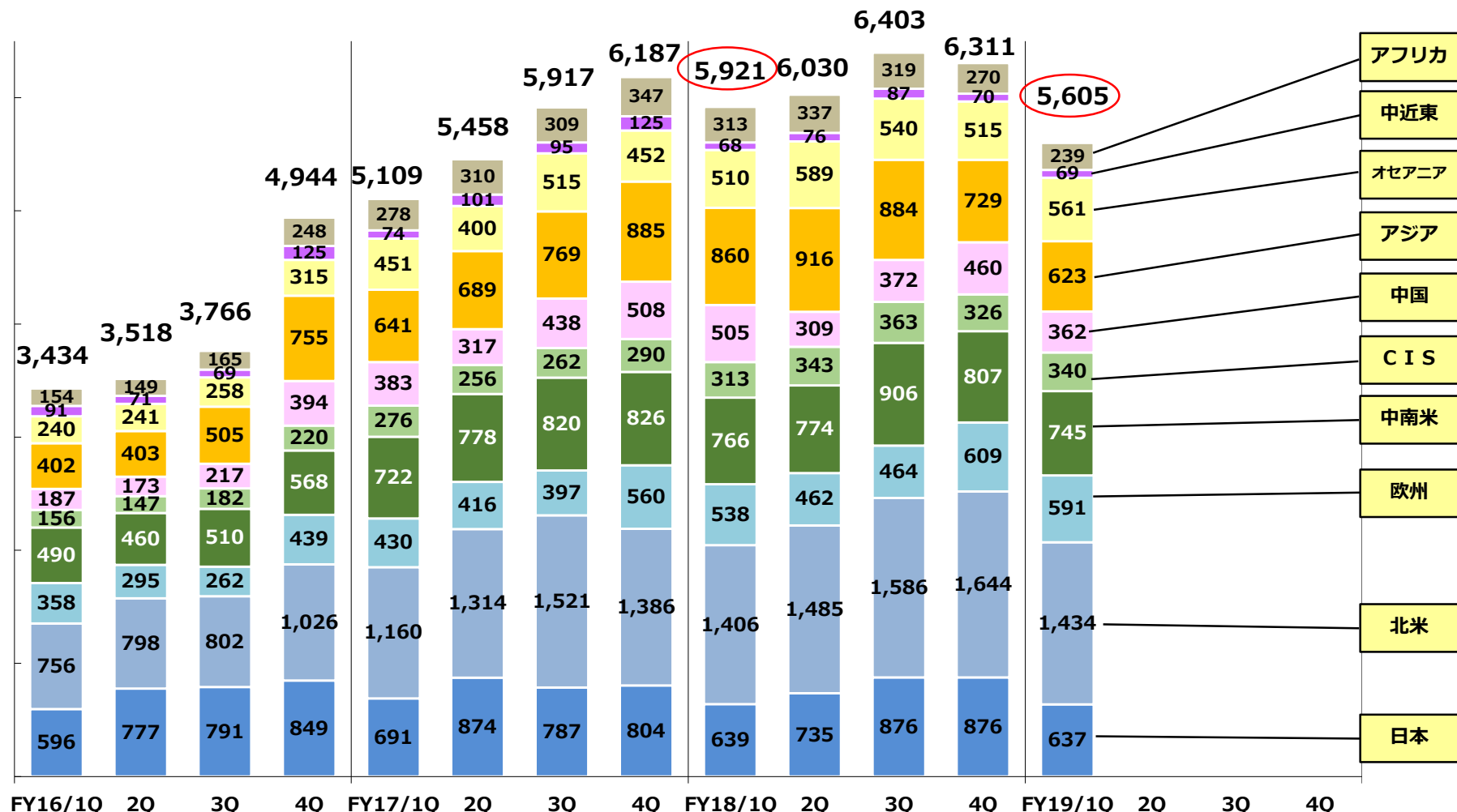


売上高構成比

100%



(億円)

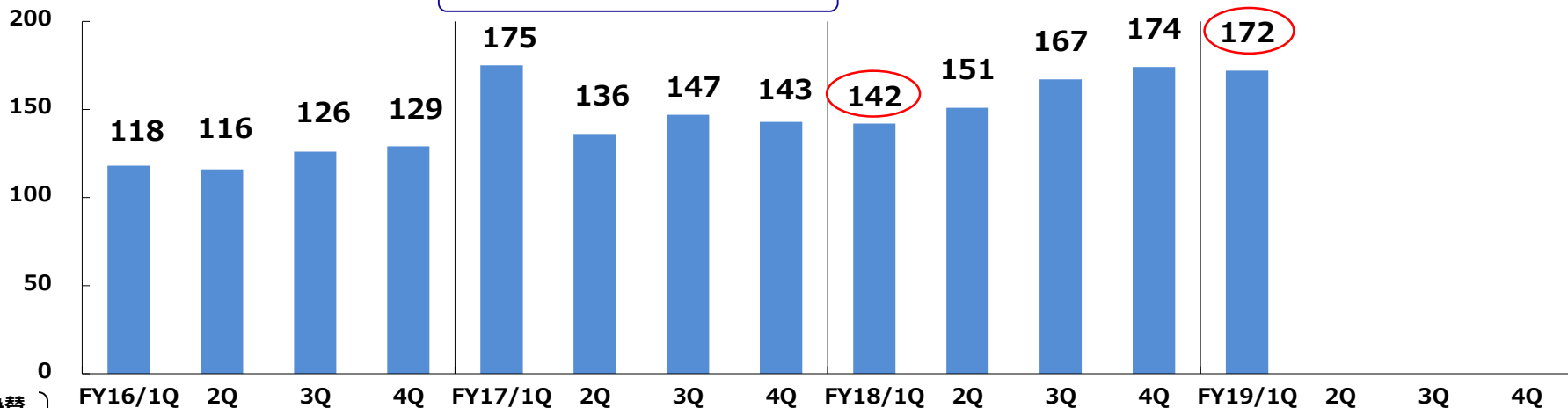


為替レート

	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q	18/2Q	18/3Q	18/4Q	19/1Q	19/2Q	19/3Q	19/4Q
¥/USD	109.8	102.9	106.9	114.7	111.2	110.9	113.0	109.6	108.2	111.2	113.5	109.4	110.0			
¥/EUR	124.3	114.6	116.7	121.4	121.6	129.9	133.2	133.7	130.1	129.6	129.6	124.7	123.2			
¥/RMB	16.9	15.4	15.7	16.7	16.3	16.6	17.0	17.2	17.1	16.4	16.4	16.2	16.2			

(億円)

売上高



為替レート

¥/USD

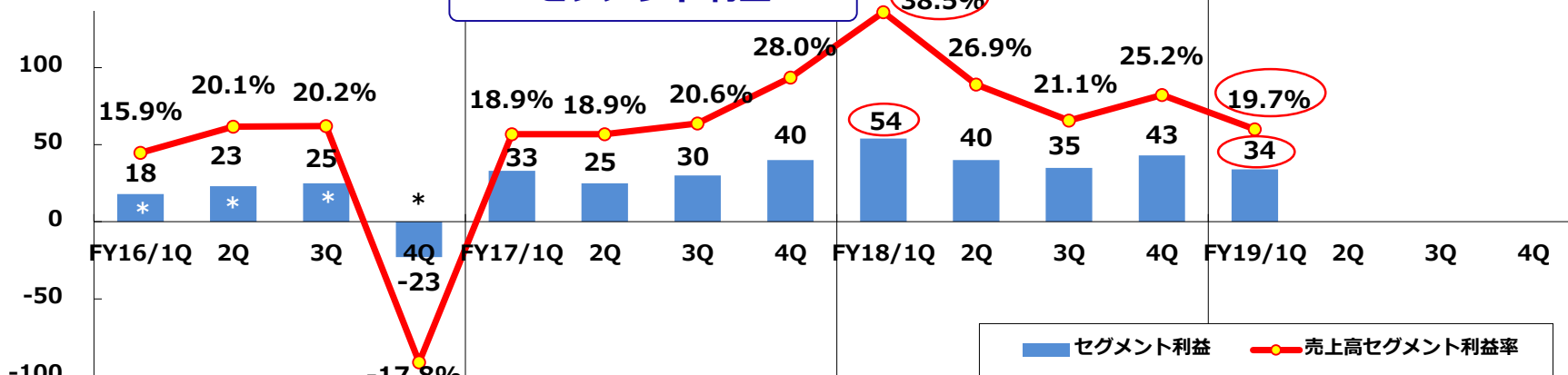
¥/EUR

¥/RMB

	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q	18/2Q	18/3Q	18/4Q	19/1Q	19/2Q	19/3Q	19/4Q
¥/USD	109.8	102.9	106.9	114.7	111.2	110.9	113.0	109.6	108.2	111.2	113.5	109.4	110.0			
¥/EUR	124.3	114.6	116.7	121.4	121.6	129.9	133.2	133.7	130.1	129.6	129.6	124.7	123.2			
¥/RMB	16.9	15.4	15.7	16.7	16.3	16.6	17.0	17.2	17.1	16.4	16.4	16.2	16.2			

(億円)

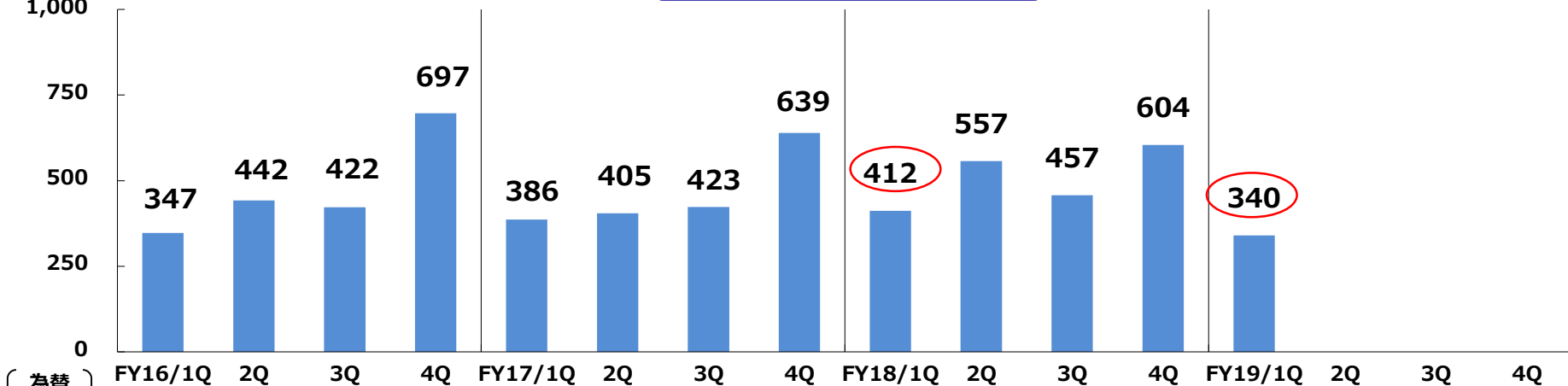
セグメント利益



* 中国の債権に係る引当金の計上を含む (FY16/1Q:▲10億円、2Q:▲5億円、3Q:▲2億円、4Q:▲49億円)

(億円)
1,000

売上高

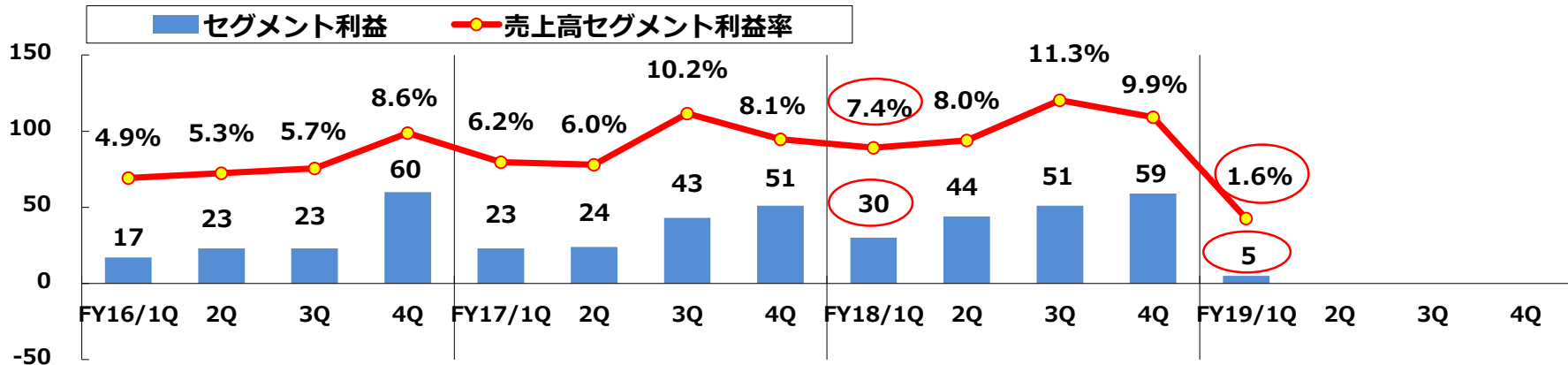


為替
レート

	16/1Q	16/2Q	16/3Q	16/4Q	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q	18/2Q	18/3Q	18/4Q	19/1Q	19/2Q	19/3Q	19/4Q
¥/USD	109.8	102.9	106.9	114.7	111.2	110.9	113.0	109.6	108.2	111.2	113.5	109.4	110.0			
¥/EUR	124.3	114.6	116.7	121.4	121.6	129.9	133.2	133.7	130.1	129.6	129.6	124.7	123.2			
¥/RMB	16.9	15.4	15.7	16.7	16.3	16.6	17.0	17.2	17.1	16.4	16.4	16.2	16.2			

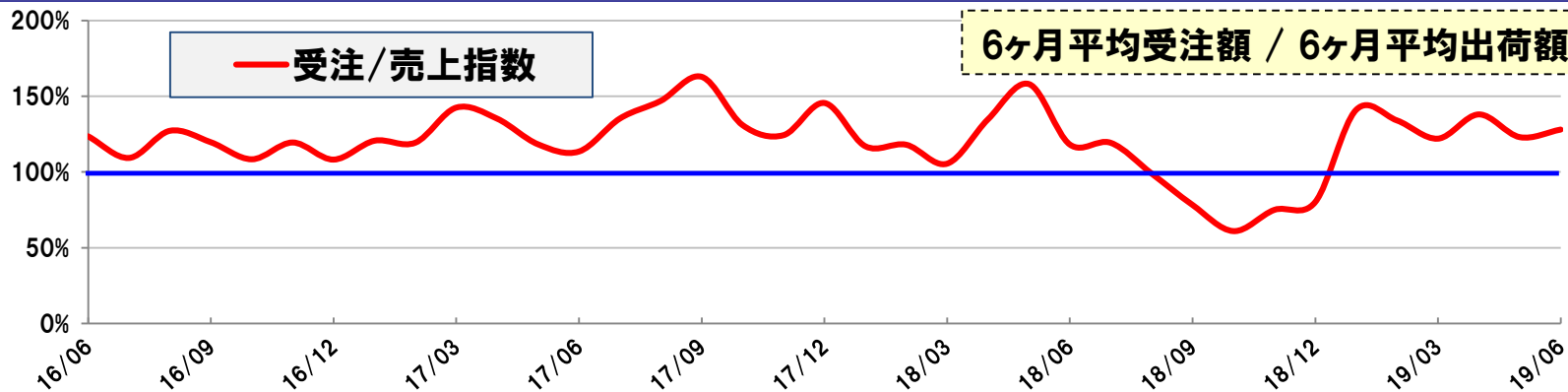
セグメント利益

(億円)



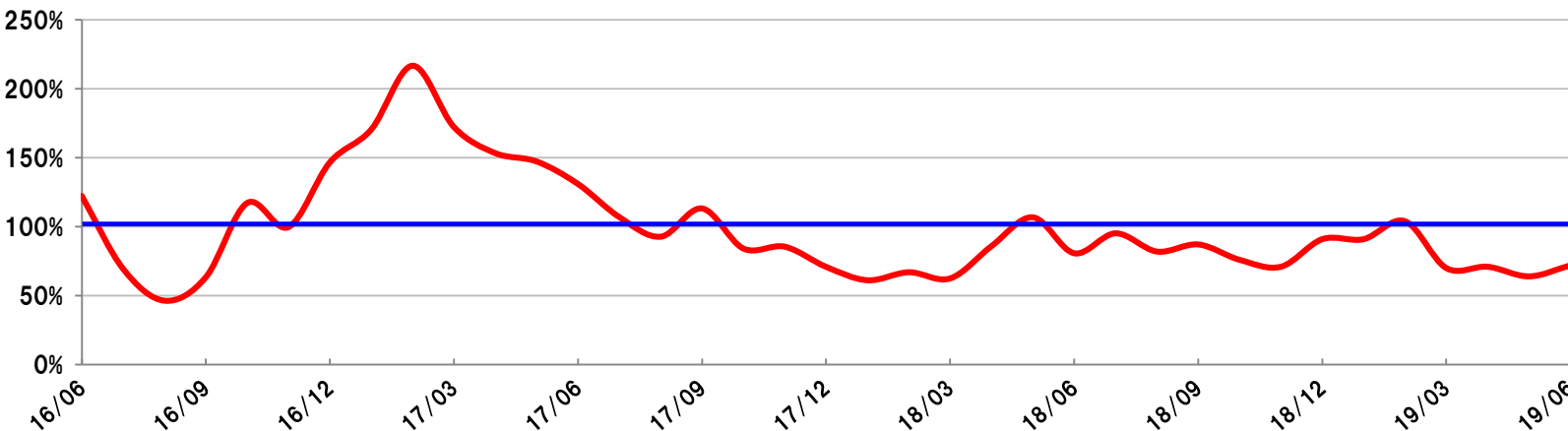
**コマツアメリカ
(マイニング)**

730E, 830E
860E
930E, 960E
980E



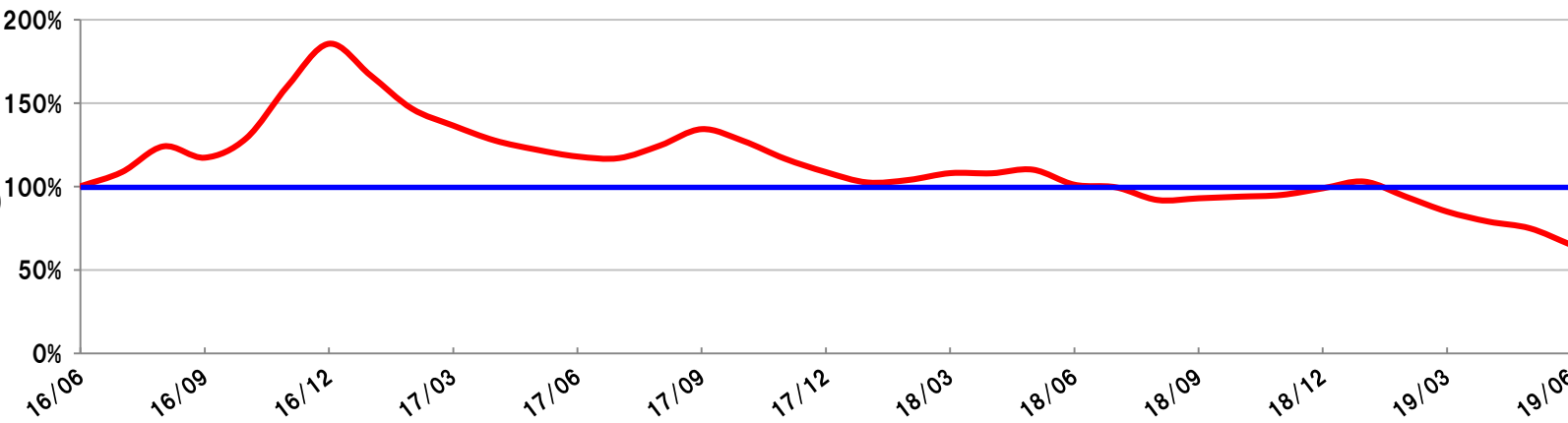
**コマツドイツ
(マイニング)**

PC3000, PC4000
PC5500, PC7000
PC8000



**コマツ単独
(マイニング)**

HD785, HD1500
PC2000, PC3000
PC4000
WA800 up
D375A up
GD825A up

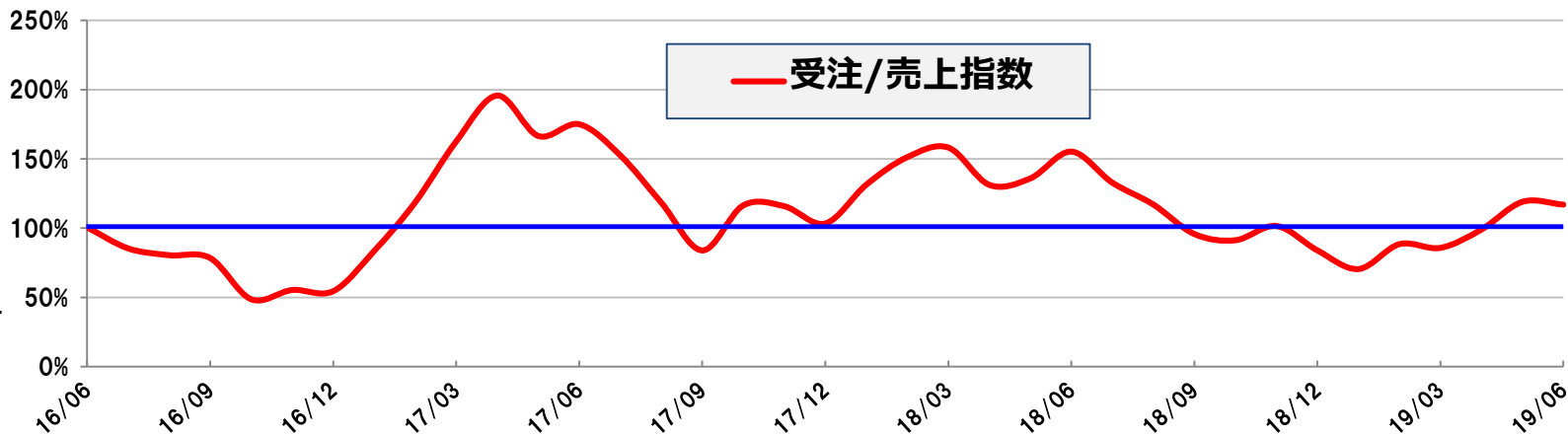


6ヶ月平均受注額 / 6ヶ月平均出荷額

KMC
(マイニング)

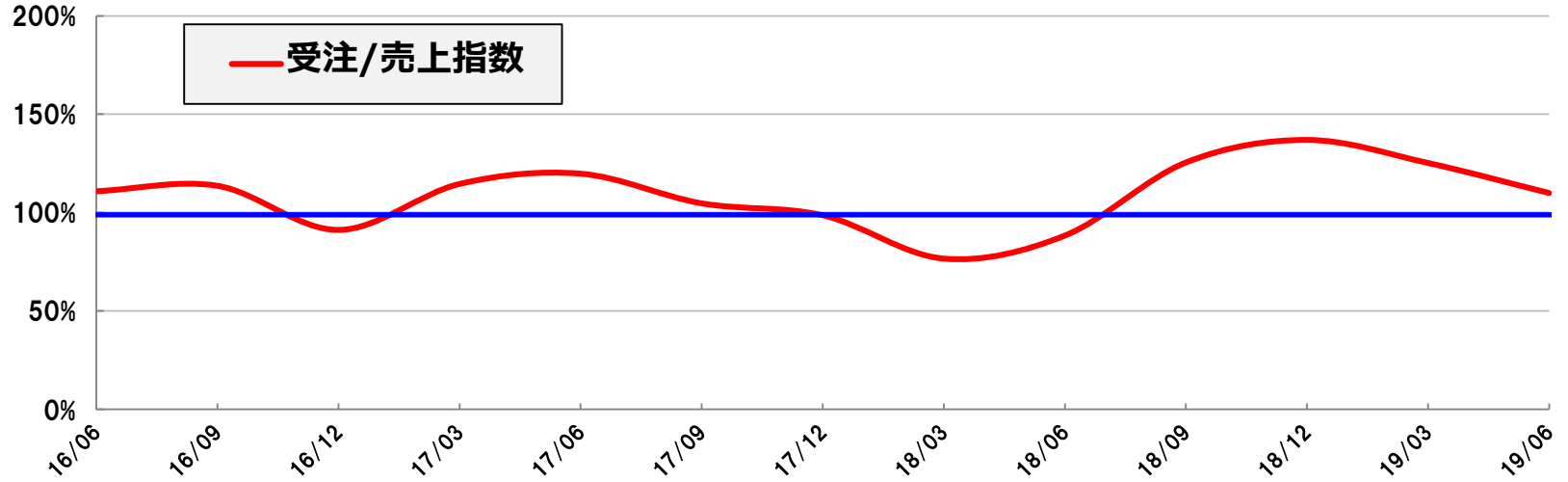
<露天掘り>
ロープショベル
ブラストホールドリル
ドラグライン他

<坑内掘り>
コンティニューアスマイナ
シアラー
ロードホールダンプ
ドリルジャンボ他

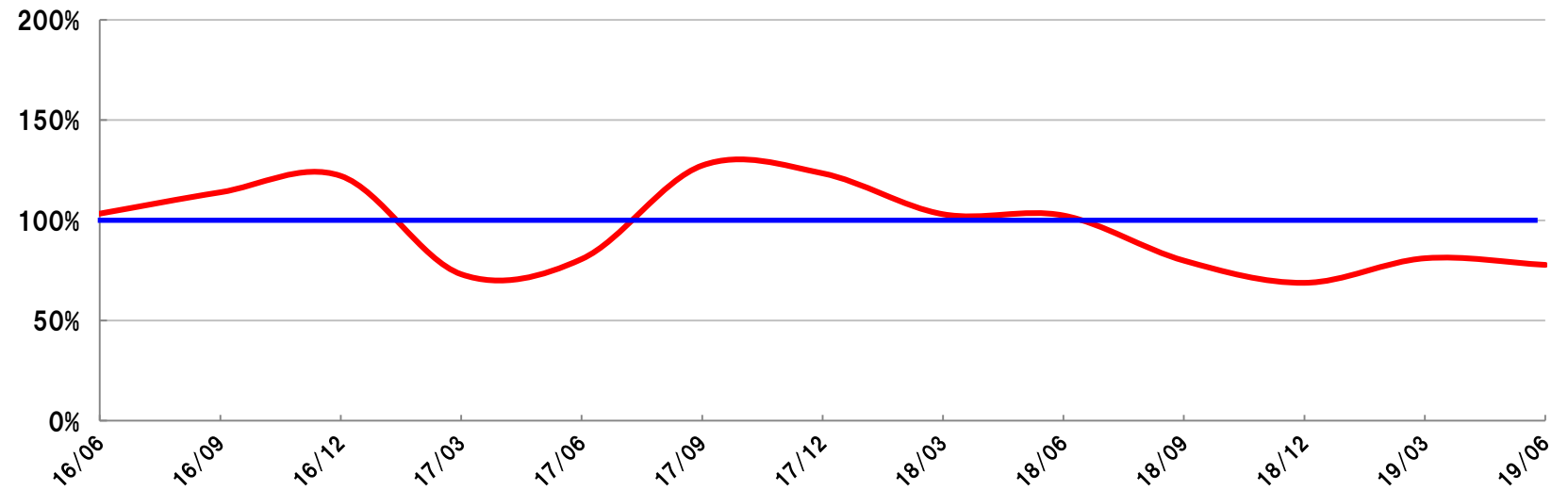


コマツ産機

6ヶ月平均受注額 / 6ヶ月平均出荷額



コマツNTC



現場で稼働している全ての油圧ショベルへICT機能を提供する スマートコンストラクション・レトロフィットキット (仮称)

市場導入予定 2019年10月～試験導入、2020年4月 発売予定

既稼働建機のICT化促進



(主な機能)

- ・3Dマシンガイダンス
- ・施工履歴のクラウド保存
- ・コマツICT建機との協調
- ・GNSS補正情報受信 (NTTドコモとの協業)

高度化されたICT建機と全ての建機が協調し、
デジタルトランスフォーメーションした現場



「スマートコンストラクション・レトロフィットキット」
を搭載した建機

高度化されたICT建機

精度高い3Dデータによる
施工履歴情報



3Dマシンガイダンス操作画面
(現在開発中)



【業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項】

前述の将来の業績予想に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、本資料の予想、計画、見通しとは大きく異なることがありうることをあらかじめご理解ください。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、および国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが考えられます。